

第八十一回帝國議會
衆議院

商工經濟會法案外二件委員會會議錄(速記)第五回

付託議案
商工經濟會法案(政府提出、貴族院
送付)(第七六號)
商工組合法案(政府提出、貴族院送
付)(第七七號)
商工組合中央金庫法中改正法律案
(政府提出、貴族院送付)(第七八
號)

昭和十八年二月二十日(土曜日)午前十時十
五分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 木村 正義君

理事宇田 耕一君 理事卯尾田毅太郎君

理事小高長三郎君 理事松尾 三藏君

理事前田 善治君

今井 嘉幸君

岡本傳之助君

川上 胤三君

九鬼 紋七君

小坂 武雄君

坂本宗太郎君

田中 亮一君

土屋 寛君

船田 中君

星島 二郎君

三木與吉郎君

菅野和太郎君

吉川 大介君

農林大臣 井野 碩哉君

出席政府委員左ノ如シ

商工省總務局長 神田 暹君

商工省企業局長 豐田 雅孝君

物價局長官 菱沼 勇君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ
商工經濟會法案(政府提出、貴族院送付)
商工組合法案(政府提出、貴族院送付)
商工組合中央金庫法中改正法律案(政府
提出、貴族院送付)

○木村委員長 ソレデハ只今カラ開會致シ
マス、昨日ニ引續キマシテ、南鐵太郎君

○南委員 私逐條的ニ御願ヒシテ置キマシ
タガ、第十五條ノ二項デゴザイマス、會頭

ガ必要アリト認ムル場合ハ任期中デモ地方
長官ノ承認ヲ受ケテ副會頭、理事長、理事

ヲ解任スルコトガ出來ル、此ノ必要アリト
認ムルト云フノハドウ云フ程度デゴザイマ

スカ、一口デ宜シウゴザイマスガ、御答ヘ
ヲ願ヒマス

○神田政府委員 色々ナ場合ガアリマスゲ
レドモ、不適任ト云フ場合モ此ノ中ニ入ル

ガラウト思ヒマス

○南委員 不適任ノ場合ト云フノハ、初メ
カラ適任不適任ヲ考慮シテヤツテ然ルベキ

コトノヤウニ思ヒマス、併シソレハ其ノ程
度ニ止メテ置イテ、意見ノ時ニ申上ゲマス

ソレカラ十七條ノ總會ノ議決事項ヲ見マ
スト、定款ノ變更、收支豫算、第二十四條

ノ規定ニ依ル賦課金ノ賦課徵收方法、其ノ
他命令ヲ以テ定ムル事項、唯此ノ内容ヲ見

ルト、金ヲ出スト云フダケデス、金ヲ出ス
義務ガアルト云フ、金ヲ出スコトニ付テノ

收支豫算デアリマス、而モ前ノ商工會議所法

ニアリマスヤウニ、事業ノ報告ヲ求メルコ
トモ出來ナイ、決算ノ承認ヲスルコトモ出

來ナイ、借入金ヲスル場合ニモ之ヲ承認ス
ル必要ハナイ、役員ノ選任、解任ニモ無關

係、況ヤ中央、地方デ協議會ヲ作ルト云フ
コトニ付テモ、承認ヲ求ムルト云フヤウナ

コトハ全然觸レテ居ラス、此ノ定款ノ内容
ヲ見ルト、マルデ此ノ團體ハ何ヲスルノカ

分ラヌ、定款ノ變更ハ、出來テ居ルモノノ
變更ダカラ、是モ大シテ問題デハナイノデ

ス、要スルニ總會ト云フモノガアツテモ何
モスルコトノナイ總會デス、此ノ商工經濟

會ガ第一條ト第四條ニ於テ色々目的ト事業
ト云フモノヲ掲ゲテ居リマスゲレドモ、其

ノ目的、事業ニ關シテハ總會ト云フモノハ
何等關與シナイ、コシナ會ハ一體何處ニア

リマセウ、是ハ要スルニ唯金ヲ出ス手段ト
シテ會ヲ作ツタダケダ、又勝手ニ役所ノ下

請任事ヲサス爲ニ役人ノ手下ヲ作ツテ、ソ
レデ役人ノ欲スル通りノ人間ヲ持ツテ來テ、

會頭トカ、副會頭、理事長、理事ミタイナモ
ノヲ置イテ、ソレハ併シ會員ニハ關係ナイ、

總會ニ於テ議決スル會員外デアル、隨テ單
ナル役所ノ下請任事ヲスルモノヲ、會カラ

ヤラシテ居ルノダト云フコトヲ「カムフラ
ー」スルダケノ作用シカシテ居ラス、

コンナコトナラ寧ろ單刀直入縣廳ノ經濟部
長ニヤラシタラ宜シイ、經濟部長ノ手が足

ラスナラバ人間ヲ雇ヘバ宜イ、サウシテ金ガ

足リナケレバ税金ヲソレダケ徴レバ宜イ、
又商工業者カラ徴ル必要ガアルノダツタ

ラ、商工業者ニ對シテ特別ノ税金ヲ作レバ
宜イ、ソレヲ單刀直入ニヤラナイデ、マド

ロツコシイ方法デ以テ、恰モ地方長官ガ勝
手ニ任命シテ居ルノデハナイト云フヤウナ

形式ヲ取ツテ役員ヲ作ツテ、而モ其ノ出來
タ役員ト云フモノガ會ノ仕事ヲシテ居ルガ

如キ形ヲ拵ヘテ、而モ實際會ト云フモノハ
何等ノ意思ヲ働カスコトガ出來ナイ、此ノ總

會ノ決議事項ヲ見レバ一目瞭然デアル、金ヲ
出スコトダケニ付テ決議スル權限ガアル、而

モ收支豫算ダケシカ議決權ガナクテ、決算
ノ承認ヲスル權限ガナイ、ソシナ團體ガ何處

ニアリマスガ、豫算ト云フモノハ事前ニ仕事ヲ
スル場合ニ收支ノ見積ヲ見ルダケノ話デア

ル、ソレガ果シテ正シク行ハレテ居ルカド
ウカ、使途ガ適當ニ實行セラレテ居ルカド

ウカト云フコトヲ見ルコトモ出來ナイヤウナ、
ソシナ團體ガ何處ニアリマスガ、況ヤ自分ノ

會ハ何ヲヤツテ居ルノカ、ドンナ仕事ヲスル
ノカト云フコトヲ知ラナイ、又其ノ報告ヲ受ケ

ルコトモ出來ナイ、ソレヲ承認スルコトモ出
來ナイト云フヤウナ、サウ云フ團體ガ何處ニ

アリマセウカ、團體ト云フ假面ヲ被ツテ金ヲ
取ラレラダケノ團體デアツテ、而モ仕事ハ

オ前等關係セヌデモ宜シイ、コツチデヤル
ノダ、オ役所ノ下請サヘスレバ宜イ、其ノ下

請モ唯二、三人ノ人間ガヤルノダ、是モオ

前達ニ關係ナシニ選ブ人間ダ、是デハ商工經濟會ト云フ名前ダケアツテ、團體デモ何デモナイ、斯ウ云フコトハ一體ドウ云フ所カラ出テ來テ居ルノデスカ、前ノ商工會議所法ノ第二十五條ヲ能ク御覽下サイ、之ニハ明カニ定款ノ變更、經費ノ豫算及ビ賦課徵收方法、事業報告及ビ收支決算ノ承認ト云フコトガハツキリアル、ソレカラ借入金、顧問ノ選任又ハ解任、議員又ハ役員ノ解任即チ解任ノ場合ニモヤハリ意思ヲ尋ネルコトガ出來ル、ソレガ其ノ他命令ヲ以テ定ムル事項ト云フコトニ代ツテ、其ノ他重要ナル事項トアル、何デモ重要ナル事項ハヤハリ總會ノ議決ヲ經ルコトニナツテ居ル、是ハ當然ノ話アル、團體トシテアル以上ハ、自分ノスル仕事ヲ知ラナイ、自分ノ負擔シタ金ノ行キ道ガ果シテドウナツテ居ルカト云フコトモ知ル機會ガナイ、ソナ總會ガ何處ニアリマセウカ、是デ宜イト思ヒマスカ、ドウ云フ趣旨デスウ云フ亂暴ナ、專制國ニ於テモ斯ウ云フ專制的ナ表現ノ仕方ハナイト思ヒマスカ、ドウ云フ譯デ前ニアル所ノ項目ヲ皆除イテシマツテ、唯金ヲ負擔スルダケノ權限シカナイヤウニシタノカ、何處カラカサウ云フコトヲシテ貫ヒタイト云フヤウナ壓迫デモアツタノデスカドウデスカ、其ノ點ヲ一ツ伺ヒタイ

○神田政府委員 只今御質問ノ點ハ、前ノ商工會議所法ト、今度ノ商工經濟會ノ關係ヲ比較シテ御覽願ヒマスハツキリスルダラウト思ヒマスカ、以前ノ商工會議所ハ、御承知ノヤウニ一定ノ營業稅ヲ納メル者全部カラ金ヲ徴ツテ居ル、其ノ營業稅ヲ納メル者ガ選舉シマシタ所謂議員ト云フモノデ構成シテ居リマスノデ、五十名内外ノ議員

ト云フモノデ、此ノ法令ニ書イテアルヤウナ事項ヲ付議シテ決メル、斯ウ云フ建前ミカツテ居ツタスデアリマス、所ガ今度ノ商工經濟會ハ、一定ノ營業稅ヲ納メル範圍ノ者ヲ全部會員トシテ居ル、非常ニ澤山ノ者ヲ會員トシテ居ル、以前ハ金ヲ出シテ選舉權ヲ保持ツテ居ツタ者ハ、全然此ノ會議所ノ事業内容ニハ「タッチ」シテ居ラス、斯ウ云フノガ以前ノ狀況デアツタノデアリマス、今度ハ法令上只今御話ガアリマシタヤウニ、少イ範圍デアリマスケレドモ、商工經濟會ノ運營ノ基礎ニナルヤウナ、茲ニ書イテアル一、二、三ト云フヤウナ事項ハ總會デ「一ノメンバー」ガ總テ「タッチ」スルト云フコトニナルノデアリマシテ、前ノ商工會議所ヨリモ金ヲ出ス人ガ運營ニ「タッチ」スルト云フ範圍ハ廣クナツテ居ル、ソコデ運營ニ是ダケノ者ガ入ルノデハ十分デハナイデハナイカ、斯ウ云フ御意見ダラウト思フノデアリマスガ、吾々ノ考ヘトシマシテハ、總會ノ機會ニ勿論商工經濟會ノ運營ノ狀況等ハ會頭カラ報告シナケレバナラス、又其ノ機會ニ會員ノ色々ノ意見ト云フモノモ聽イテ、衆議ヲ統裁スルト云フコトハ當然ノコトトシテ考ヘテ居ル譯デアリマス、併シ商工經濟會ノ仕事ハ、昨日モ申シマシタヤウニ、現場ノ實行ト云フコトニ付テ時々刻々色々變化ヲスル、而モソレニ即應シテ敏速ニ動カナケレバナラス、斯ウ云フ恰好ノモノデアリマスシ、今度ノ商工經濟會ハ「メンバー」モ非常ニ多數ノモノデアリマスカラ、ソレニ一々付議致シマシテ、事業ノ内容其ノ他ヲ決メテ行クト云フコトニナリマスト、此ノ商工經濟會ノ運營ト云フモノヲ却テ不圓滑ニサス、斯ウ云フコトニナリマ

スノデ、重要ノ基礎ヲナスモノダケヲ總會ニ掛ケル之ヲ決議事項トシタ、斯ウ云フ建前ニナツテ居リマス、大體ノ内容ハ無論收支豫算ノ上ニ事業ノ内容ガ出テ來ルノデアリマスガ、其ノ範圍内ニ於テ事態ニ即應シテ敏活ナ動キヲスル爲ニ、一々是ハ議決ヲ要スルト云フ中ニ入レテアリマセヌカラ、勿論總會ノ機會ニ於テ、斯ウ云ツタコトニ付テ會頭ガ一般ノ會員ニ趣旨ガ徹底スルヤウニ、又逆ニ會員ノ意見ヲ聽クト云フコトハヤラナケレバイカスト思フ、斯ウ云フ指導方針ヲ以テ運營ニ當ラセル積リデアリマス

○南委員 私人質問ノ範圍ヲ超エテ討論ニナリ議論ニナルトイカスカ止シマスガ、二十一條ニ總代會ヲ設ケルアルガ、サウ云フヤウニ多勢デ工合ガ惡イト云フノデアリナラバ、總代會ニ特別ノ權限ヲ與ヘテ、各構成員ニ代表ヲサセテ、ソレニ地方ノ商工會議所ノ會員ニ與ヘタ程度ノ權限ヲ與ヘルト云フコトモ出來ルノデハナイカ、ソレヲ少シモ顧ミナイデ權限ヲ縮小スル、表向ノ權限ハナイト云フヤウニシテシマツタト云フ只今ノ御見解デハ少シモ理解ガ出來ナイ、殊ニ役所ノ下請仕事ヲスルノダト云フコトハ、今ノ御説明ノ間ニモソレガ主ニナルノダト云フヤウニ取レマシタガ、ソレデハ益、團體ト云フモノハ無意義ノヤウニ思ハレル、此ノ二十一條ハ特別ニモツト廣イ權限ヲ與ヘルト云フヤウナ趣意ハナイヤウデアリマスケレドモ、單ナル總會ノ決議ト同ジ權限シカナイヤウニ思ヒマスカ、如何デスカ

又會員ノ意見ヲ聽クト云フ機會ヲ持チタイト思ヒマスガ、何分ニモ今回ノ會員ハ非常ニ多イノデアリマシテ、非常ニ多イモノハ万ヲ超エルト云フヤウナ狀況ニナル譯デアリマス、總會ノ機會ニ全部ノ者ヲ一箇所ニ集メルト云フコトハ、到底實際問題トシテ不可能ノ狀況ニアル譯デアリマス、併シ出來ルダケ廣ク多クノ者ヲ集メル、斯ウ云フ意味ニ於テ總代會ヲ設ケテ置イタノデアリマスガ、此ノ總代會ヲ設ケマシテモ、今マデノ商工會議所ノヤウニ五十人、六十人デ決メルト云フノデハナクシテ、千人カラ千二、三百人ノ總代ガ出テ來ルト云フコトニナルノデアリマシテ、可ナリ澤山ノ會員ガ此ノ總代會ニ集マツテ來ル、斯ウ云フコトニナツテ來ル譯デアリマス、勿論總代會ハ總會ニ代ルベキモノデアリマスノデ、付議事項ノ内容ハ總會ト同様デアリマスガ、總代會ト雖モ出來ル限リ廣イ範圍集メル、總代ノ人數ヲ餘リ少クシナイデ、出來ル限リ大キナモノニシマシテ、其ノ地方ガ集メ得ル限リノ人數ハ集メル、斯様ニ考ヘテ居リマス

○木村委員長 第十七條ノ總會決議事項ノ中デ「其ノ他命令ヲ以テ定ムル事項」トアリマスガ、是ハ現在豫想サレテ居ルコトヲ一應御説明ヲ願ヒタイ

○神田政府委員 大體只今考ヘテ居リマスノハ、相當額ノ借入金ヲナスヤウナ場合ト云フヤウナコトヲ省令デ規定シタイト思ツテ居リマス

○南委員 第二十九條ニ「支部長ヲ置キ又參與ヲ置ク」ト云フコトニナツテ居リマスガ、支部長ハ役員カラ御任命ニナルトスルナラバ、是ハ名譽職デアアルノデスカナイノ

デスカナインノデスカ、理事モ名譽職ト云フ
コトデハナインノデスカ

○神田政府委員 原則トシテ名譽職ニ考ヘ
テ居リマス

○南委員 サウスルト理事長モ名譽職ト云
フコトニナリマス

○神田政府委員 理事長ハ、是ハ事務局ノ
大將ト云フヤウナ恰好ニナリマスノデ、理
事長ノ場合ニハ名譽職ノ場合ト有給ノ場合
ト兩方アルノデヤナイカト考ヘマス

○南委員 第三十條ニハ「定款ノ變更、收支
豫算及第二十四條ノ規定ニ依ル賦課金ノ賦
課徴収方法ハ行政官廳ノ認可ヲ受クルニ非
ザレバ、其ノ效力ヲ生ゼズ」トアリマスガ、定
款ハ作製ノ時ニハ主務大臣ノ認可ヲ以テヤ
ツテ、サウシテ變更ノ時ニハ行政官廳ノ認
可ヲ宜シイ、勝手ニ下ノ方デ變更ヘテ宜シイ
ト云フ風ニモ見エルノデスカ、是ハ主務大
臣トシテハイケナイ理由ガ何カアルノデア
リマスガ、定款ノ變更ノ重大ナコトヲ例ヘバ
地方長官デモ宜シイト云フ風ニ見エルノデ
スカ、其ノ點ハドウデスカ

○神田政府委員 定款ノ變更ニモ色々アル
ノデアリマスデ、極ク輕微ナ定款ノ變更ト
云フ場合ニ、一々中央マデ行ツテ主務大臣
ノ認可ニ掛タル必要モアリマセヌノデ、サ
ウ云ツタ場合ハ地方長官、定款ノ中非常ニ
重要ナ事項ハ主務大臣、斯ウ云フ風ニ分ケ
タイト思ヒマス

○南委員 第三十二條デスカ、「行政官廳當
該地區内ニ於ケル産業經濟ノ統制運營上必
要アリト認ムルトキハ商工經濟會ニ對シ必
要ナル事業ノ施行ヲ命ジ又ハ定款ノ變更其
ノ他必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得」トアリ
マスガ、此ノ定款ノ變更ト云フコトハ是ハ

主務大臣ニシテハイカスノデスカ

○神田政府委員 此ノ場合ニ於キマシテ
ハ、其ノ地區内ニ於キマス産業經濟ノ運營
上實際上必要ガアル問題トシテ地方長官ガ
見テ居リマスノデ、原則トシテ此ノ場合地
方長官ト考ヘテ居ル譯デアリマス、唯定款
ノ變更等デ先程申上ゲマシタヤウニ重要ナ
事項ニ付キマシテハ、主務大臣ト打合せノ
上ヤラセルト云フコトニ考ヘテ居リマス、
原則トシテハ地方長官デアリマス

○南委員 第三十三條モ行政官廳トアリ、或
ハ三十四條モ行政官廳、第三十五條ニモ行
政官廳トアリマスガ、此ノ行政官廳ト云フ
コトハ如何ニモ曖昧ナ言葉デアツテ、ドウ
モ地方長官ガ全部任ザレテシマフト云フコ
トニナツテ來ルト、實際地方デ仕事ヲシテ
居ル場面ハ、地方長官自ラデハナクシテ、
經濟部長位ナモノデアアル、而モ經濟部長
ヤナク、部下ノ一課長、否モウツ下ノ屬
官位ガ全部指揮スルト云フノガ實情ナノデ
スカ、デアルカラ、單ニ行政官廳デ地方長官
ニ任シタト云フコトハ、非常ニ商工會議所
ト云フモノヲ劣等ナ機關ト云フ觀念ヲ與ヘ
ルコトニナリマス、唯本當ノ屬官ニコキ使
ヘル、下役人ノ下廻リヲヤル者ガ會頭以
下ノ者デアアル、ソレニ金ヲ出スノガ會員タ
ト云フコトニハウキリナツテシマフ、ソレ
等ノ點ヲセメテ商工大臣ガ相當ノ意思表示
ヲスルト云フコトニシテ置ケバ、勝手ニ地方
長官ガ自由ニ出來ナイ、地方廳ニ於テ小役
人ガ權力ヲ揮ヘナイト云フコトニナルノデ
ヤナイカト思ヒレルノデアリマスガ、サウ云
フ點ニ付テハ別ニ心配スルコトハナク、
デセウガ、私共ガ今日「番心配ナノ下ツ
端役人ノ素質ガ低下シ居ルト云フコトナ

ノデアアル、到ル處デ潰職ヲヤツテ居リマス、
檢事局ニ出テ來ルノハ九牛ノ一毛デス、到
ル處ニ犯罪ノ事實ガ充滿シテ居リマス、人
民ハ面從腹背デス、役所ノ小役人ニ願デ使
ハレテ、腹ノ中デハ滾ルヤウナ怒リヲ持チ
ナガラ、仕方ナシニソレニ盲從シテ居ル、
面從腹背ガ今日ノ趨勢ナノデスカ、サウ云フ
ヤウナ時ニ、一々商工經濟ニ關スル、殊ニ
統制ニ關スルコトヲ、地方役人ノ願ノ下デ
使ハレテ、言フコトヲ聞カナケレバ、誠ラレ、
又其ノ頭ノ言フコトヲ聞カナカッタラ他ノ
役員モ誠ラレ、而モ會員ハ指ヲ衡ヘテ見
テ居ラネバナラス、一言半句モ法制土味ヲ
容レルコトガ出來ナイヤウナ組織ハ、國民
ノ盛上ル力ヲ阻止スルモノデアアル、盛上ル
力ニ依ツテ從來商工會議所ト云フヤウナモ
ノモ相當仕事ヲシテ來テ居ルヤウニ思フ、
其ノ盛上ル力ヲ阻止シテシマツテ、單ナル
小役人ノ下請ヲスルヤウナコトダケニ手ヲ
貸シテヤルト云フダケナコトデ、而モ多勢
集メテ金ヲ出サス、怪シカラスコトデヤナ
イカト云フヤウナ觀念ガ湧イテ來ルノデア
リマス、サウ云フヤウナ現狀カラ見テ、吾
等ハ是ハ時期デヤナイ、役人ノ素質ヲ向上
シタル後ニ役人ニ權限ヲ十分揮ハスト云フ
コトハ考ヘ得ルデアリマセウガ、今日ノヤ
ウニ役人ノ素質ハ低下シテ居ル時代ニ於テ
斯ウ云フ風ナ役人ニ偉大ナル權限ヲ渡シテ
シマフト云フコトハ、結局狂人ニ双物ト云
ツテハ一寸失禮ナ言葉ノ比喩デアリマスガ、
ソレニ似タヤウナ感シヲ國民ニ抱カスト云
フコトガ實情ナノデスカ、デアリマスカラ、
斯ウ云フヤウナ戰爭ノ時期ニ於テ急イデ斯
ウ云フ改正ヲシオケレババラスト云フノハ
ドウモ膽ニ落チヌ、殊ニ現狀ヲ見マスド、

各地ノ商工會議所ト云フモノハ事實上開店
休業デス、仕事ノ機能ハ發揮シテ居リマセ
ヌ、サウシテ新シイ機構ト云フモノハ、假
ニ立派ナモノデアルトシテモ、出來テ直グ
ニ機能ガ十分ニ發揚出來ルモノデヤナイノ
デアリマス、必ズ一年ナリ二年ナリ經ツテ
初メテ本當ノ機能ガ發揮出來ルノデアリマ
ス、此ノ一年二年ト云フモノハ結局商工經
濟會デモ開店休業デセウ、其ノ緒ニ付ク所
モ付カヌ所モアルノデヤナイカト云フコト
ヲ懼レル、從來ノ機關其ノ儘ヲ活用シテ其
ノ足ラス所ヲ補ツテ行クト云フノデアレ
バ、其ノ儘役ニ立ツノデアリマス、此ノ非
常時ニ於テ、殊ニ此ノ二年二年ノ一番大事
ナ時ニ、ソレ等ノ商工經濟ニ關スル機能ノ
盛上ル力ヲ利用シナケレバナラス其ノ時期
ニ於テ、其ノ盛上ル力ヲ阻止スル、其ノ中
樞ニナツテ來ル所ノ商工經濟會ヲ指導シテ
行カナケレバナラス立場ニアル團體ノ機能
ヲ停止シテシマフト云フ結果ニナル虞ガア
ルト思フ、現ニ停止シテ居ルシ、又新ニ機
能ヲ發揮スルニ藉スニ時ヲ以テセネバナラ
ヌ、ソレデ今必要ダト云フ此ノ戰時ノ時期
ニ於テ活動ガ十分出來ル譯ハナイノデスカ、
サウ云フヤウナ時ニ之ヲ改正シテ盛上ル力
ヲ阻止シヨウトスルノハドウ云フ譯カ、サ
ウ云フコトニ御氣ガ付カヌカドウカ、其ノ
點ヲ一ツ御確カメシテ置キタイ

○神田政府委員 商工經濟會ニ付キマシテ
ハ、昨日申シマシタヤウニ、今ノ商工會議
所ノ機構デ、現在ノ統制經濟ノ運營、或ハ
戰時經濟ノ運營ニ參畫シ、之ニ協力シテ巧
ク行ケルカ、斯ウ云フト、現在ノ商工會議
所ノ使命ノ中ニハ、地方ノ産業ノ改善ト云
フ程度デアリマシテ、之ヲ官民協力ノ下

持ツテ行ク機能ハナシ、其ノ機能ヲ與ヘヨ
ウト云フノデアリマシテ、戰時經濟ノ運行
上、官民協力ノ體系ヲ最モ強ク出シタイ、
斯ウ云フノガ本案改正ノ趣旨デアリマシ
テ、一時モ早ク實行ニ移サナケレバナラ
ト私共考ヘルノデアリマス、ソレデ監督規
定等モ多少以前ノ商工會議所ニ比ベテ殖
エテ居ルヤウニ見エテ居リマスガ、此ノ内容
ハ、統制經濟ノ運行ニ關シテ必要ナ時ニ、行
政官廳ガ活動シテ出テ來ル、斯ウ云フ恰好
ニナル、統制經濟ニ關シテ參畫スルト云フ
機能ハ、今度ノ法令ノ改正ニ依ツテ商工經
濟會ニ新シク附加ヘテレタ一ツノ力デアル、
隨ヒマシテサウ云フコトガ商工經濟會ニ加
ハル反面ニ於キマシテ、當然統制經濟會ト
シテハ、官廳ノ關係、官廳ノ要望ト云フモノ
ガ或ル程度コニ加ハツテ來ナケレバナラ
スト云フ當然ノ歸趨カラ、茲ニサウ云フ監
督規定ガ出テ來タ、斯ウ云フ恰好ニナツテ
居ルノデアリマス、只今御話ノヤウニ、從
來ノ機構ノ儘デ宜イノデハナシカ、斯ウ云
フ御話デゴザイマスアレドモ、是ハ今ノ商
工會議所ハ其ノ構成カラ言ヒマシテモ、事
業ノ内容カラ言ヒマシテモ、サウ云フ戰時
經濟ノ統制、殊ニ統制經濟ニ參畫シ、之ニ
官民協力シテ行クト云フ機構ニナツテ居リ
マセシ、其ノ力モ出來テ居ラス、斯ウ云
フコトニナツテ居ルト思ヒマス

○南委員 ソレハ昨日モ御伺ヒシタ點デス
ガ、統制會ハ縦ノ活動ヲスルシ、横ノ活動
ハ此ノ商工經濟會ガヤル仕事デアルト言ハ
レテ、其ノ斡旋ヲスルト云フヤウナ場面ガ
相當アル、サウ云フコトガ唯一ノメツケモ
ノデヤナイカト思ハレル位デアル、其ノ點
ニ付キマシテナラバ、元ノ商工會議所デ若

シ足ラナケレバ、其ノ仕事ヲ殖ヤスト云フ
コトモ出來ルシ、或ハ現在存在シテ居ル斡
旋ナラ斡旋ト云フ字句ヲモツト廣ク解釋シ
テ、ソレヲ統制經濟ノ運用上ニ必要ナヤウ
ニ活用スルコトモ出來ナイコトハナイと思
フノデアリマス、ソレヲ強ヒテ改メテ、新
規直シニ變テコナモノヲ拵ヘルヨリモ、
現在アルモノヲ使ツテ、惡イ所ハ直シテ行
クト云フ方ガ、直グノ間ニ合フノデハナシカ
ト云フ風ニドウシテモ考ヘラレル、是ハ議
論ニ互リマスノデ、討論ノ際ニミツチリ討
論スル積リデアリマスカラ、豫メ其ノ點ヲ
御含ミヲ願ヒマシテ、私ノ質問トシテハ此
ノ程度デ止メマス

○木村委員長 私カラ大臣ガ御見エニナル
マデ御尋ネシタイノデスガ、三十二條ノ、行
政官廳ガ商工經濟會ニ對シテ必要ナ事業ノ
施行ヲ命ズルト云フノハ、ドウ云フ場合ヲ
豫想セラレテ居ルノカ、一寸御説明ガ願ヒ
タイ

○神田政府委員 各種ノ法案ノ趣旨ヲ徹底
サス爲ニ、色々講演會其ノ他ヲ催サシム
ルトカ、或ハ原價計算等ヲヤリマス爲ニ其
ノ講習會ヲヤラセルトカ、サウ云ツタヤウ
ナコトデアリマス

○田中(和)委員 議事進行ニ付テ……私ハ
詳シイ慣例ハ分リマセスガ、法案ヲ審議ス
ル爲ニ、各法案ヲ見マシテモ、勅令ノ定ム
ル所ニ依リ、或ハ命令ノ定ムル所ニ依リト
書イテアリマシテ、當然施行令或ハ施行規
則ガ出サレルコトデアリマセウガ、其ノ主
ナ内容ヲ參考トシテ戴ケナイモノデセウカ、
例ヘバ地方長官ガ指定スル會員ノ範圍モ、
東京、大阪ハ三百圓、五大都市ハ百圓、他ハ
五十圓トカ何トカ金額ヲ示シテ御説明ニナ

ツテ居リマス、是ナシカ施行令カ施行規則
ニ入ルノデセウガ、此處デハ三種類ニ分ケ
マスト云フ御説明デ終ツテ居リマス、サウ
云フ參考資料ヲ戴イテ置キマス、質問ヲ
致シマス場合ニ、殆ド質問ノナクナル場合
モアラウト思ヒマスカラ、發表シテ差支ヘ
ナイ程度ニ於テ内容ヲ御知ラセ願ヒタイト
思ヒマス

○木村委員長 御趣旨ハ能ク分リマシタ、
當局ニ於カレマシテモ、只今御話ノ此ノ法
案ニ關係ノアル勅令トカ、命令ナドデ、大
體豫想セラレル所ヲ一ツ御出シヲ願ヒタイ
ト思ヒマス

○瀧澤委員 一寸總務局長ニ伺ヒタイノデ
スガ、十八條ニ會員ハ總會ニ於テ各一個ノ
議決權ヲ有ス但シ第五條第二號ノ會員ニ付
テハ定款ノ定ムル所ニ依リ一人ニ付十個ヲ
超エザル範圍内ニ於テ二個以上ノ議決權ヲ
有セシムルコトヲ得トアリマスガ、是ハ今
マデモ產業組合ノ中デ、或ハ十口以下ハ一
個ノ議決權デアルトカ、五十口持テバ五箇
デアルトカ、一人ニ幾ツカノ議決權ヲ付シ
タノデスガ、此ノ趣旨ハアレト同ジデスカ
○神田政府委員 大體同ジデスガ、組合法
等ハ今御話ノヤウニ金ヲ餘計出シタ、何口
持ツタト云フノデ議決權ノ數ヲ増シテ居ル
ト云フヤウナコトニナツテ居ツタト思ヒマ
スガ、此ノ商工經濟會デハ必ズシモ金ノ問
題ニ重キヲ置キマセスデ、團體加入ヲ致シ
マス場合、其ノ人數等ヲ考慮シタモノデ、
大キナ會員ヲ持ツテ居ル團體アレバ多ク
持タスト云フヤウナコトニ致シタ譯デゴザ
イマス

○瀧澤委員 是ハ團體ガ大キカツタラ、若
シ必要ガアレバ何人出テ來テモ宜イ、斯ウ

ナツテモ宜イ譯デセウケレドモ、何人モ出
スコトガ却テ混亂ヲ招ケカラ、一人ニ多クノ
議決權ヲ付シテ代表セシムルト云フヤウナ
御心持ダト存ジマス、是ハ御尤モノヤウデ
アリマスアレドモ、私ハ今日ノ機構ガ、會
頭ガ獨斷專行デアルヤウナ建前ニナツテ居
ルカラ、小サイ團體デアルカラ二個、或ハ
大キイカラ五個トカ十個トカ云フコトデナ
ク、大體ニ於テ一人一個デ、金ノ多少ト云
フヤウナコトヲ考ヘテ居ラレナイヤウナ場
合デスシ、一人デアツテモ大キナ従業員ヲ
持ツテ居ル代表ノ人モアルノデ、ヤハリ會
員一人ニ一ツト云フコトガ宜イノデハアリ
マセヌカ、總代會ト云フモノモアリマス
シ、總代會ニナツタナラバ此ノ議決權ハ
ヤハリ總代ハ一個デヤナイ筈デスガ、其ノ
點ハ如何デセウカ

○神田政府委員 此ノ商工經濟會ニ付キ
マシテハ本來カラ申シマスト大キナ事業者
モ小サナ事業者モ全部平等ニ會員ニ包括シ
テ行クト云フコトニ致シタイノデアリマス、
併シサウナリマスト非常ニ多數ニナリマス
ノデ、中小企業者ニ付キマシテハ組合制度等
モアリマスノデ、纏ツタ團體デアル、斯ウ
云フ制度ヲ執ツテ居ル譯デアリマス、本來
ノ趣旨カラ申シマシテ、サウ云フ團體ニ入
レルト云フノハ一ツノ便法デアリマスノデ、
或ル一ツノ事業者、ソレカラ相當ノ組合員
ヲ持ツタ組合モ議決權ガ一ツト一ツト云フ
コトハ本來ノ趣旨カラ云ツテドウカト考ヘ
テ議決權ヲ多數持チ得ルヤウナコトニナツ
テ居ル譯デゴザイマス、尙ホ總代會ニ付キ
マシテモ之ニ準ジテ同様ナコトヲ考ヘテ居
ル譯デゴザイマス

○木村委員長 ソレデハ牧野良三君

○牧野(良)委員 農林大臣ニ對シテ一點御

意見ヲ伺ヒタイト存ジマス、此ノ委員會デハ一日星島委員ノ御質問ガアリマシテ、ソレニ對シテ農林次官ヨリ御答辯ヲ伺ヒマシタ、ソレハ産業組合其ノ他ノ農林省所管團體ト本案トノ關係デアリマスガ、私ヨリ重ネテ其ノ點ヲ御尋ネ致シテ内容ヲ明瞭ニ致シテ置キタイト思ヒマス、昨年ノ四月二十一日閣議ノ決定トシテ情報局ヨリ發表ガアリマシタガ、ソレニ依リマス「政府ハ過般ノ閣議ニ於テ産業ノ再編成ニ伴フ中小商工業者ノ整理統合並ニ職業轉換ノ促進ニ關シテ其ノ大綱ヲ決定シ、爾來企畫院ヲ中心トシ關係省間ニ是ガ具體の方途ヲ考究中ナリシ所、本日ノ閣議ニ於テ小賣業整備ノ方針ヲ決定シタ、其ノ要旨ハ次ノ如クデアル」ト云フ前置ヲ致シマシテ小賣業整備要綱ナルモノヲ發表シ、其ノ第三號ニ「ス様ニ述ベテアリマス「小賣業ト同種ノ事業ヲ行フ産業組合其ノ他ノ農林水産團體及百貨店ナドトノ間ニソレノ必要ニ應ジ適切ナル事業分野ノ調整ヲ行フコト」極メテ適切ナ閣議ノ決定ガアツタモノト存ジマス、越エテ五月十五日ニ政府ハ之ヲ受ケマシテ小賣業者整備要綱ヲ發表シ、商工、農林、厚生、内務、大藏五省次官ノ連名ヲ以テ地方長官ニ通牒ヲ發シテ居ラレマス、其ノ通牒ノ五號ニハ「ス様ニアリマス、小賣業ト同種ノ事業ヲ行フ産業組合其ノ他ノ農林水産團體及百貨店等トノ間ニソレノ必要ニ應ジ適切ナル事業分野ノ調整ヲ行フコト、尙ホ是ガ具體的措置ニ付テハ、別途指示相成ル豫定ナルコト」、斯様ニナツテ居リマス、此ノ結果農林省及ビ商工省ハ如何ナル具體的處置ヲナサレマシタカ、其ノ内容ヲ御尋ネ申上

○井野國務大臣 先般來中小業者ノ整備

デタイノデゴザイマス
ト産業組合トノ關係ニ付キマシテ色々御尋ネガアツタヤウデアリマスガ、元々生産ハ農林省、配給ハ商工省ト云ツタ時代ニ於キマシテ、所謂反産運動ト云フヤウナコトガアリ、農林商工ノ間ニ於キマシテ色々ナ問題ガアツタコトハ牧野君モ御承知ノ通りデアリマス、然ルニ一昨年春以來食糧其ノ他農林水産物ノ集荷配給ノ權限ガ農林大臣ニ移リマシテカラ、農林省トシマシテハ今日ニ於テハ總テ斯ウ云ツタ集荷配給ニ付テノ扱ヒ方ガ、元々農林商工ト分レテ居ツタ時トハ違ツテ一ツノ自分ノ結局配下ト申シマスカ、管轄下ニナツテ參ツタノデアリマスカラ、其ノ意味ニ於キマシテ、皆自分ノ子供ガ、斯ウ云フヤウナ氣持デ總テノ取扱ヲ致シテ居リマス、デアリマスカラ、昔ノヤウニ産業組合ト商人トガ對立スルト云フヤウナコトハ段々トナクナツテ來テ居ルト思ツテ居リマスルガ、最近中小商工業者ノ整備ト相俟チマシテ、又多少サウ云ツタ問題ノ起ツテ來テ居ルコトヲ承知シテ居リマス、隨テ今ノ御尋ネガ出テ來タコトト思フノデアリマスガ、結局農林畜產物ノ集荷並ニ配給、統制ノ實施ニ當リマシテハ、原則トシテ集荷ハ生産者團體、配給ハ商業者ヲシテ之ヲ擔當セシムルト云フ此ノ方針ハ、今御述ベニナリマシタ色々決定ニ基キマシテサウ云フ方針ニナツテ居リマス、此ノ方針ハ現在ニ於キマシテモ、農林商工ノ間ハ勿論、農林省内部ニ於キマシテモ、此ノ方針ノ下ニ指導監督ヲ致シテ來テ居ルノデアリマス、兩者現在ノ職域ニ急激ナル變革ヲ與フルコトヲ避ケマシテ、地方ノ實情ニ

依ツテ兩者ノ業務範圍ヲ適切ニ調整シテ、

サウシテ各、適正ナル機能ヲ發揮ニ努ムルヤウ指導シテ參ツテ居ルヤウナ次第デアリマス、右ノ方針ニ依リマシテ、例ヘバ米麥、木炭、薬工品ノ如キモノニ付キマシテハソレノ適當ナ措置ヲ致シテ居ルノデアリマス、尙ホ今後トモ諸情勢ノ推移ニ對處致シマシテ、物資ノ具體的實情ヲモ考慮致シ、適宜解決スル方向ヘ進メテ參リタイト存ジテ居ルノデアリマス
○牧野(良)委員 只今農林大臣ヨリ極メテ明確ナ御答辯ヲ得マシテ頗ル満足致シマス、殊ニ農林商工兩大臣ガ是等ノ點ニ關シテ大局カラ交渉ノ圓滿ヲ期セラレ、商工省ノ從來ノ主管デアリマシタ食料品關係ノ局課ヲ農林省ニ併セラレテ、殊ニ産業組合、水産組合等ノ諸團體トノ行政上ノ確執等ノナイコトヲ期セラレタコトハ一大英斷デアリマス、而シテ只今御答辯ニ依リマス、主トシテ集荷ハ産業組合ニ之ヲ行ハセ、配給ノ方ハ商工省關係ノ組合ニ委嘱スル、是ハ一昨日商工大臣ヨリモ左様ニ承リマシテ、兩省大臣此ノ際ニ是等ノ分野ヲ明確ニシテ、地方ノ諸團體トノ間ニ確執ノナイコトヲ期シテ戴クコトハ極メテ大切ナコトデアリマスガ、更ニ第二ニ御尋ネ致シタイノハ、本法案ガ貴族院ノ審議ニ廻ツテ居リマス際、河瀬子爵カラ北海道以下十二ノ府縣ノ陳情書ノ内容ヲ明カニサレマシテ、斯様ニ述ベテアルノデス、産業組合ガ小賣業整備ノ機會ニ於テ其ノ虛ヲ狙ヒ、各種食料品ヨリ日用雜貨ノ部面ニマデ不當ニ進出ヲナシ、日ヲ逐ウテ其ノ勢ヒガ熾烈化シツツアル、此ノ事實ヲ質サレマスルト、農林次官ヨリサウ云フ陳情ノアルコトハ自分ハマダ存ジナ

イガ、併シナガラ其ノ點ニ關シテハ出來ル

ダケ善處シタイト云フ御答辯ナノデアリマス、ソコデ此ノ委員會デハ、既ニ閣議決定ニ依ツテ大臣並ニ次官通牒モ出テ居ル此ノ際、斯カル問題ガ今後ノ措置ニ委サレルト云フコトハ洵ニ遺憾デアル、産業組合等ニ左様ナコトアリトハ自分等ハ信ジナイガ、若シアリトスレバ小賣業整備ニ一段ノ妨ゲヲナスカラ、是非此ノ點ハ農林大臣ノ御意見ヲ承ツテ、斯ウ云フコトニ對シテ憂慮セラレテ居ル事實ガアルカ、アリトスレバドウシテ下サルカト云フコトヲ明確ニシテ、此ノ委員會トシテ小賣業整備等ニ對シテモ、一段ト政府當局ノ決心ヲ明カニシテ置キタイト云フコトデアリマス、此ノ點ニ關スル御答辯ヲ煩ハシタイ
○井野國務大臣 先程モ御答ヘ申上ゲマシタ通り食料品ニ關シマスル小賣業者ハ、モウ商工省ノ主管ト云フヨリモ寧ろ農林省ノ所管デアリマス、隨テ産業組合、小賣業者ト云フモノノ間ニ摩擦ヲ生ゼシマスレバ、是ハ商工大臣ノ責任デハナクシテ、寧ろ私ノ責任デアリマスカラ、サウ云フ點ニ付キマシテハ常ニ注意ヲシテ參ツテ居リマス、所ガ最近先程モ申シマシタ通りサウ云フコトハ私モ耳ニ致シマシタ、ソコデサウ云フコトノナイヤウニ産業組合ニモ十分言ツテヤリマシタシ、又今後モ注意ヲサセマス、無論サウ云ツタヤウナ他人ガ整理セラレテ居ル虛ニ乗ジテ片方ガ伸ビテ行クト云フヤウナ行キ方ハ、今日ノ決戦下ニ於テハ好マシクナイ狀態デアルト思ツテ居リマス、隨テサウ云フ點ニ付テハ十分注意ヲシテ參ル積リデアリマスガ、唯今日色々ノ物資ノ集荷ナリ配給ヲ圓滑ニヤツテ參リマスニ於テ、

唯モノノ整理シテ整理シ放シテ、アト何モ機構ガナイ時ニモノガ動かヌト云フ場合モアリマスノデ、ソレ等ノコトハ色々能ク事情ヲ調査シマシテ、サウシテ今言ツタヤウデ他ノ虚ニ乗ジテ他ノモノガ付込シテ行クト云フコトデハナシ、新ナル構想ノ下ニ、適切ナル處置ヲ致シテ參リタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○牧野(長)委員 次ニ第三番目ノ質問ニ入リタイト思ヒマス、只今農林大臣カラノ御説明ニ依リマシテ、米麥、味噌、醬油、青物、果物、鮮魚介、鹽干魚等ニ關シマシテハ、産業組合其ノ他ノ團體ノ集荷、配給等ニ付テ遺憾ナキ確信ヲ持タレテ居ルコトヲ以テ安心致シマシタガ、食料品以外ノ生活必需品ニ關シマシテ、産業組合ガ農村及ビ農家ノ爲ニ是マデ非常ニ苦心ヲサレテ、今日ノ向上ト發展トヲ期シテ來ラレタコトニ對シテ、其ノ功績ノ多大ナルモノガアルト存ジマス、隨テ此ノ團體ノ功勞ニ對シテハ十分尊重致サナケレバナリマセヌ、併シ此處農林大臣ニ御考慮ヲ乞ヒタイト思ヒマスコトハ、從來産業組合ハ農村ノ實情ニ鑑ミマシテ、農村ガ必要ト致シマスル各種ノ物資ヲ共同ニ購入シ、同時ニ又兎角市場價格ガ壓迫サレ勝チナ農村生産物、山村生産物ヲ共同ニ販賣シテ收入ヲ確保スルコト云フコトニ、産業組合ノ活動ノ重點ガアツタト存ジマス、然ルニ時局以來農林、商工兩省ノ非常ナ苦心ニ依リマシテ、各種ノ物資ニ付キマシテハ公定價格ガ制定セラレテ居リマス、隨テ價格ノ點ニ於ケル從來ノ農村關係ノ懸念ハ、先ヅ徹底的ニニコデ一掃サレル機運ニ向ヒマシタ、ト同時ニ數量ニ關シマシテハ、統制經濟ノ下一定數量ノ外ハ配給スルコトガ

出來ナイ組織ニ相成リマシタ、價格ハ公定デアリ數量ハ配給統制ニ依ツテ定マツテ居ル今日ニ於キマシテ、食糧品以外ノ生活必需品其ノ他ノ物資ニ付キマシテハ、從來ノ如キ産業團體其ノ他ノ諸團體ノ苦心ハ要ラナクナツタノデハナイカト思フデアリマラス、時恰モ此ノ議會ニ對シマシテ、農林省ハ農業生産其ノ他ノ農林省所管ノ諸團體ノ整理統合ノ案ヲ出サレテ、商工省ハ商工省關係ノ諸組合、諸團體ノ整理統合ノ案ヲ本委員會ニ出サレテ居リマシテ、相對立シテ時局下ニ於ケル物資ノ圓滑ナル配給、運搬、生産ニ當ラシメテ居ラレル此ノ機會デアリマスカラ、從來憂慮シテ居リ、又現ニ北海道外十二縣カラ陳情サレテ居ルヤウナ心配ハ、此ノ際徹底的ニ一掃スルコトガ出來ルト思フデアリマス、隨テ産業組合ノ内容、水産組合ノ内容等モ從來ト違ツテ、新團體ノ下ニ於テハ極メテ簡素化サレマシテ、此ノ種ノ長イ間ニ互リマシタ反産運動トカ云フヤウナ忌ハシイ聲ト其ノ感情トハ此ノ機會ニ是非一掃シテ、サウシテ商工行政ノ此ノ方面ノ運営ニ遺憾ナキヲ期シテ戴キタイト思ヒマス、農林關係ニ於キマシテハ、此ノ方面モ全部生産増強ト云フコトノ一途ニ向ツテ居リマス、商工關係ニ於テハ、部門ニ於キマシテモ、特殊ナ重點産業ヲ除イタ以外ノ所謂平和産業方面ニ於キマシテハ、全部整理統合ノ一途ヲ辿ツテ居リマス、隨テ此ノ双方ノ行政ノ時局下全ク相反シテ居ル行キ道ニ際シマシテハ、特別ニ御注意ヲ乞ヒタイト思ヒマスノデ、重ネテ農林大臣ガ此ノ點ニ對シテ、商工行政ト提携一致シテ國策ヲ遂行サレル上ニ於ケル御所見ヲ承リタイト存ジマス

○井野國務大臣 只今牧野君ガ御述べニナリマシタヤウニ、産業組合トシテハ從來ノ使命ト、今日ノ狀態ニ於キマシテハ多少ノ變化ハアリマス、併シ食糧品以外ノ物資ニシマシテモ、單ナル價格或ハ數量ト云フ問題以外ニ、適期ニ之ヲ配給スルコト云フコトガ極メテ必要デアリ、而モ又生産ヲ増強シマス上ニ於キマシテ、計畫經濟、統制經濟ノ下ニ一ノ團體トシテ之ヲ取扱ハシムルト云フコトノ必要ナ場合モアルデアリマス、今回農林、團體ノ統合ヲ圖リマスノモ、結局ハ計畫生産ヲ徹底的ニ實行シテ行ク、サウシテ農民ノ創意ト責任ノ下ニ増産ニ邁進セシムベク、其ノ總力ヲ結集スル政府ノ協力機關トシテノ團體構成ヲ認メタノデゴザイマスカラ、サウ云ツタ意味ニ於テ、所謂生産資材等ノ配給等ニ付テハ、ヤハリ是等ノ機關ヲ十分ニ活用シテ參リタイト云フ氣持ハ持ツテ居リマス、併シ徒ラニ農民自體ニ對シテ、サウ直グ要ル物デアイモノトカ、或ハ其ノ他生産確保ニ緣ノ薄イモノデアリ、而モソレガ他ノ業者ニ依ツテ行ハレテ居ル物デアルト云フヤウナ物モ、之ニ持ツテ來ルト云フ氣持ハ持ツテ居リマセヌ、結局ハ此ノ戰時下ニ於テ、如何ニシタラバ増産ガ適切ニ行ハレルカト云フコトニヤハリ主點ヲ置イテ參リタイト考ヘテ居リマスカラ、其ノ指導方針ノ下ニ農林省、商工省トモ十分連絡ヲ執リマシテ、兩者ノ間摩擦ナク、而モ生産ノ増強ニ資シマス手段ヲ執ツテ參リタイ、斯ウ考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○牧野(長)委員 農林大臣ヨリ御決心ノ程ヲ承リマシテ、洵ニ満足致シマシタ、農林大臣ノ御決心ガ本案ヲ成立セシメ運營スル上ニ於テ、頗ル重要ナル内容ヲ持チマスコトデアリマス、此ノ上トモ御盡力ヲ乞ヒタイト思ヒマス、ソレデハ農林大臣御列席ノ上デ商工、農林御當局カラ承リタイト存ジマス、ヤハリ本案ノ貴族院ノ審議ノ際ニ、伍堂卓雄氏ヨリ相當突込シテ質問ガアリ、本委員會デハ昨日南鐵太郎委員ヨリモ熱意ヲ籠メテノ御質問ガアツタ府縣「ブロック」ノコトデアリマス、近來各道府縣ガ自分ノ道府縣ノ行政ノ圓滑ヲ期センガ爲ニ、各府縣「ブロック」ヲ作ツテ居ラレル、是ハ實情上已ムラ得ザルモノアルヤウナ點モアルカモ知レナイト思ヒマスガ、委員會ニ於テハ之ヲ頗ル憂慮シテ居リマス、此ノ點ニ對スル農林大臣並ニ御出席商工當局ノ御所見ヲ承リタイ、○井野國務大臣 府縣「ブロック」ノ問題ハ、屢、私共其ノ弊等ニ付テ伺ツテ參ツテ居ルデアリマスガ、今日ノ狀態ニ於キマシテ、多少ノ誤解ガゴザイマスノデ、此ノ機會ニ明瞭ニシテ置キタイト存ズルノデアリマス、即チ府縣「ブロック」ト云フ觀念ニ二ツノ觀念ガアルノデアリマス、府縣長官ガ自分ノ縣内ノ治安ナリ、或ハ國民生活ノ福利ト云フ見地カラ縣外ヘ成ベク物ヲ出サナイ、自分ノ縣内ダケ物ヲ豐富ニシヨウト云フ意味ニ於ケル府縣「ブロック」ト、今日重要物資ニ付テ政府ノ管理下ニ置カレテ居リマスモノヲ、各府縣カラ適當ニ出サレテハ政府ノ管理ガ徹底シナイト云フ意味ニ於テ、各府縣以外ニ物ヲ出スコトヲ禁ジテ居ルト云フ意味ニ於ケル府縣「ブロック」ト、此ノ二ツノ觀念ガアルノデアリマス、所ガ統制經濟ノ初メニ於キマシテハ、各府縣ガ各、自ラノ立場カラ自分ノ縣内ノ事情ノ

ミヲ考慮シマシテ、物ヲ縣外ニ出スコトヲ
禁ジテ居ツタノデアリマスガ、ソレデハ國
内全體ノ治安ナリ國民ノ福利ト云フコトノ
爲ニ弊害ガアリマスノデ、農林省トシマシテハ
此ノ府縣「ブロック」ハ最近大部分破リマシ
タ、サウシテ政府ノ管理化ニ重要物資ヲ置
キマシテ、ソレハ政府ガ物動計畫ナリニ於
テ各府縣ノ長官、經濟部長ヲ呼ンデ色々相
談致シテ結果、自分ノ縣内ニハ是ダケノ物
ハ殘シテ置イテ宜シイカ、アトハ縣外ヘ出
スト云フ數量ヲハツキリ決メタ、其ノ相談
ノ上デノ運用、此ノ方向ニ今ハ向ヒツツア
ルノデアリマス、例ヲ米ニ執ツテ申シマス
レバ、今日米ハ假ニ六千万石穫レルトシマ
スト、其ノ六千万石ヲ各府縣ニ消費ト供出
トヲ割當テマシテ、其ノ割當テラレタ部分
ハ縣内デ消費シテ宜シイ、併シソレ以外ノ
モノハ全部供出シロト云フコトニナツテ居
リマス、所ガ其ノ縣ニ於テ自由ニ縣外移出
ヲ認メルト、供出スベキ量モ縣外ニ出テシ
マヒマスカラ、縣トシテハ責任ノ供出量ヲ
出ス譯ニ行カナイ、ソコデ米ニ付テハ自由
ニ縣外ヘ出サセナイ規定ニナツテ居リマ
ス、其ノ代リニ其ノ縣トシテ責任アル供出
量ハ必ズ政府ニ販賣スルコトニナツテ居リ
マスカラ、隨テ其ノ意味ニ於テ全國ノ食糧
管理ガ完全ニ行ハレテ居ルノデアリマス、
此ノ點ヲ世間デハ多少物々ニ付テ誤解ガア
ルノデアリマス、唯縣外ヘ持チ出セナイト
云フコトカラ府縣「ブロック」ガ行ハレテ居
ルト云フ風ニ考ヘテ居リマスガ、今日ハ大
體ノ生活必需品ニ付テハサウ云ツタ統制ノ
下ニヤツテ居リマスカラ、過去ニ於ケル
府縣「ブロック」ト云フ觀念ハ餘程ナクナツ
テ來テ居ル、斯ウ御諒承ヲ願ヒタイノデア

リマス
○牧野(長)委員 只今農林大臣ヨリ御話ヲ
承リマシタガ、農林省所管ノ所謂食料品ノ
縣「ブロック」ニ關スルモノト、其ノ他ノ生
活必需品ニ關スル商工省關係ノモノトノ間
ニハ、本質的ニ相當ノ相違ガアルト思ヒマ
ス、商工省當局ノ此ノ點ニ關スル御所見ヲ
承リタイト思ヒマス
○神田政府委員 商工省デ所管シテ居リマ
ス物資ハ、御承知ノヤウニ主トシテ工場生
產品ガ多イノデアリマス、隨ヒマシテ之ヲ
一元的ノ配給機關ト致シマシテ、全國的ニ
適當ニ配給ヲスルト云フ建前ニナツテ居リ
マスノデ、先ツ私ノ方ノ所管關係ニ於キマ
シテハ、所謂府縣「ブロック」ト云フヤウナ關
係ノモノハ殆ドナイト云フ情勢ダラウト思
ヒマス、併シ一二譬ヘテ申シマスレバ、マ
ダ統制ニ入ツテ居リマセヌガ、亞炭等ニ付
テサウ云フヤウナ傾向ガナキニシモアラズ
ト云フヤウナ問題モアリマスノデ、ソレ等
ニ付テハ又格段ニ注意致シタイト思ヒマス
ガ、先ヅ大體ニ於キマシテ、サウ大キナ問
題トシテ府縣「ブロック」ト云フヤウナ問題
ハ、實情ニ於テ起ツテ居ラヌト云フヤウナ
情勢ダラウト思ヒマス

○牧野(長)委員 商工省ニ關シマシテハ商
工省當局ノ御意見ニ付テ、案ノ内容ニ向ツ
テ、モウ少シ深く御尋ネ致シタイト思ヒマ
スガ、農林省關係ニ於キマシテハ、只今大
臣ヨリ「ブロック」ニハ二ツノ意味内容ヲ持
ツテ居ルモノガアルト思フガ、双方トモニ
只今ハ統制ノ根本ノ趣旨カラ左様ナ「ブロッ
ク」的弊害ノナイコトヲ期シテ居ル、現ニ
ソレハ打破サレテ居ルト云フ御所見ヲ承リ
マシテ、大變結構ニ存ジマス、併シハ所
管大臣トシテ左様ナコトガアツテハナラナ
イト云フ固ニ御意見デアリマスル以上、之
ヲ各地方ニ徹底セシメテ、地方在住ノ人々
ハ大臣ノ其ノ御所見アルニモ拘リマセズ、
府縣「ブロック」ノ弊ニ堪ヘズト云フ聲ガ洶
ニ高ウアリマシテ、此ノ委員會ニモ其ノ聲
ガ反映致シテ居リマス、ドウカ其ノ御所見
ヲ徹底セシメラレルヤウニ御力添ヘテ戴キ
タイト存ジマス、私ノ農林大臣ニ對スル質
問ハ是デ終リマス

○岡本(傳)委員 兎ニ角、魚介青果ト云フ
モノハ日常生活ノ必需品デ、家庭ニ於ケル
婦人達ハ之ニ非常ニ神經ヲ悩マシテ居ルノ
デアリマス、例ヘバ一地方ノ都市デモ從來
非常ニ眞面目ニ熱心ニ營業ヲシテ居ル人ハ
相當ノ實績ヲ持ツテ居ル、ソレカラ町外レ
デ今日急激ニ發展シテ新市街ヲナシテ居ル
所ノ八百屋トカ魚屋ト云フモノハ、從來餘
リ商ヒガ多クナカツタ、隨テ市場配給ノ實
績カラ言ヒマス、比較ニナラナイ程ノ差
ガソコニ出來テ來ル、サウカト云ツテ、過
去ノ立派ナ業績ヲ持ツテ居ル業者ガ人口割
リニ割付ケラレルト云フコトニナルト、多
年ノ努力ノ結晶デアアル營業權ガ實ニ悲慘ナ
コトニナル、サウカト云ツテ市民ノ生活ト
云フコトカラ考ヘルト地區のニ町内會單位
ニ配給機構ヲヤツテヤラナイト、毎日ノ問
題デアアルカラ困ル、ドウシテモ地區配給ヲ
完備シナクテハイカン、斯ウ云フコトハ非常
ニ大キナ矛盾ガアリマス、「プール」計算デ
ヤルカト言ヒマシテモ、アア云フ單純ナ商
賣デ、ソレヲ經營シテ居ル人ニハ中々困難
カト思ヒマスガ、是等ノ矛盾ヲ打開スル御
考ヘガ何方オアリデゴザイマスガ、ソレガ
ゴザイマセヌト、同ジ十方ナリ二十方ノ人口
ノアル都市デモ、一方ハ稍、惠マレテ居ル、

爲テ、サウ云ツタ事態モ伺ツテ居リマス、
ソレデサウ云フコトハイカン、何處ニ發展
シマシテモ、ソレハ必要ニ應ジテノ發展デ
アルノデアリマスカラ、出來ルダケ新舊ノ
區別ナク公正ナル配給ヲスルヤウニ指導シ
テ居リマス、併シ時間的ニハ多少サウ云ツ
タヤウナ問題ノアルコトモ承知致シテ居リ
マスルカラ、是ガ改善ニハ努力致ス積リデ
ゴザイマス

○岡本(傳)委員 兎ニ角、魚介青果ト云フ
モノハ日常生活ノ必需品デ、家庭ニ於ケル
婦人達ハ之ニ非常ニ神經ヲ悩マシテ居ルノ
デアリマス、例ヘバ一地方ノ都市デモ從來
非常ニ眞面目ニ熱心ニ營業ヲシテ居ル人ハ
相當ノ實績ヲ持ツテ居ル、ソレカラ町外レ
デ今日急激ニ發展シテ新市街ヲナシテ居ル
所ノ八百屋トカ魚屋ト云フモノハ、從來餘
リ商ヒガ多クナカツタ、隨テ市場配給ノ實
績カラ言ヒマス、比較ニナラナイ程ノ差
ガソコニ出來テ來ル、サウカト云ツテ、過
去ノ立派ナ業績ヲ持ツテ居ル業者ガ人口割
リニ割付ケラレルト云フコトニナルト、多
年ノ努力ノ結晶デアアル營業權ガ實ニ悲慘ナ
コトニナル、サウカト云ツテ市民ノ生活ト
云フコトカラ考ヘルト地區のニ町内會單位
ニ配給機構ヲヤツテヤラナイト、毎日ノ問
題デアアルカラ困ル、ドウシテモ地區配給ヲ
完備シナクテハイカン、斯ウ云フコトハ非常
ニ大キナ矛盾ガアリマス、「プール」計算デ
ヤルカト言ヒマシテモ、アア云フ單純ナ商
賣デ、ソレヲ經營シテ居ル人ニハ中々困難
カト思ヒマスガ、是等ノ矛盾ヲ打開スル御
考ヘガ何方オアリデゴザイマスガ、ソレガ
ゴザイマセヌト、同ジ十方ナリ二十方ノ人口
ノアル都市デモ、一方ハ稍、惠マレテ居ル、

○岡本(傳)委員 兎ニ角、魚介青果ト云フ
モノハ日常生活ノ必需品デ、家庭ニ於ケル
婦人達ハ之ニ非常ニ神經ヲ悩マシテ居ルノ
デアリマス、例ヘバ一地方ノ都市デモ從來
非常ニ眞面目ニ熱心ニ營業ヲシテ居ル人ハ
相當ノ實績ヲ持ツテ居ル、ソレカラ町外レ
デ今日急激ニ發展シテ新市街ヲナシテ居ル
所ノ八百屋トカ魚屋ト云フモノハ、從來餘
リ商ヒガ多クナカツタ、隨テ市場配給ノ實
績カラ言ヒマス、比較ニナラナイ程ノ差
ガソコニ出來テ來ル、サウカト云ツテ、過
去ノ立派ナ業績ヲ持ツテ居ル業者ガ人口割
リニ割付ケラレルト云フコトニナルト、多
年ノ努力ノ結晶デアアル營業權ガ實ニ悲慘ナ
コトニナル、サウカト云ツテ市民ノ生活ト
云フコトカラ考ヘルト地區のニ町内會單位
ニ配給機構ヲヤツテヤラナイト、毎日ノ問
題デアアルカラ困ル、ドウシテモ地區配給ヲ
完備シナクテハイカン、斯ウ云フコトハ非常
ニ大キナ矛盾ガアリマス、「プール」計算デ
ヤルカト言ヒマシテモ、アア云フ單純ナ商
賣デ、ソレヲ經營シテ居ル人ニハ中々困難
カト思ヒマスガ、是等ノ矛盾ヲ打開スル御
考ヘガ何方オアリデゴザイマスガ、ソレガ
ゴザイマセヌト、同ジ十方ナリ二十方ノ人口
ノアル都市デモ、一方ハ稍、惠マレテ居ル、

○岡本(傳)委員 兎ニ角、魚介青果ト云フ
モノハ日常生活ノ必需品デ、家庭ニ於ケル
婦人達ハ之ニ非常ニ神經ヲ悩マシテ居ルノ
デアリマス、例ヘバ一地方ノ都市デモ從來
非常ニ眞面目ニ熱心ニ營業ヲシテ居ル人ハ
相當ノ實績ヲ持ツテ居ル、ソレカラ町外レ
デ今日急激ニ發展シテ新市街ヲナシテ居ル
所ノ八百屋トカ魚屋ト云フモノハ、從來餘
リ商ヒガ多クナカツタ、隨テ市場配給ノ實
績カラ言ヒマス、比較ニナラナイ程ノ差
ガソコニ出來テ來ル、サウカト云ツテ、過
去ノ立派ナ業績ヲ持ツテ居ル業者ガ人口割
リニ割付ケラレルト云フコトニナルト、多
年ノ努力ノ結晶デアアル營業權ガ實ニ悲慘ナ
コトニナル、サウカト云ツテ市民ノ生活ト
云フコトカラ考ヘルト地區のニ町内會單位
ニ配給機構ヲヤツテヤラナイト、毎日ノ問
題デアアルカラ困ル、ドウシテモ地區配給ヲ
完備シナクテハイカン、斯ウ云フコトハ非常
ニ大キナ矛盾ガアリマス、「プール」計算デ
ヤルカト言ヒマシテモ、アア云フ單純ナ商
賣デ、ソレヲ經營シテ居ル人ニハ中々困難
カト思ヒマスガ、是等ノ矛盾ヲ打開スル御
考ヘガ何方オアリデゴザイマスガ、ソレガ
ゴザイマセヌト、同ジ十方ナリ二十方ノ人口
ノアル都市デモ、一方ハ稍、惠マレテ居ル、

○井野國務大臣 生鮮食料品ノ配給量ニ付
キマシテハ、大體今日デハ其ノ地ニ現住シ
マス者ノ人口ニ依ツテ一應ノ割當ヲ致シテ
居ルノデアリマス、新タニ發展シマシタ地
域ニ於キマシテモ、其ノ人口割合ニ應ジテ
配給スルコトニナツテ居ルノデアリマス、
併シ今御話ノ通り、急ニ膨張シマシタ都市
ノ如キハ、配給機構ノ點ガ完備シテ居リマ
セヌト、ソレカラ又色々輸送機關等ノ
關係モアリマシテ、又數量ガ非常ニ豊富ナ
時デスト、自由ニ其ノ配給ヲ變更出來マス
クレドモ、窮屈ナ時ニハ、急ニ殖エテ來タ
所ニ適當ニ持ツテ行クト云フコトガ困難ナ

○井野國務大臣 生鮮食料品ノ配給量ニ付
キマシテハ、大體今日デハ其ノ地ニ現住シ
マス者ノ人口ニ依ツテ一應ノ割當ヲ致シテ
居ルノデアリマス、新タニ發展シマシタ地
域ニ於キマシテモ、其ノ人口割合ニ應ジテ
配給スルコトニナツテ居ルノデアリマス、
併シ今御話ノ通り、急ニ膨張シマシタ都市
ノ如キハ、配給機構ノ點ガ完備シテ居リマ
セヌト、ソレカラ又色々輸送機關等ノ
關係モアリマシテ、又數量ガ非常ニ豊富ナ
時デスト、自由ニ其ノ配給ヲ變更出來マス
クレドモ、窮屈ナ時ニハ、急ニ殖エテ來タ
所ニ適當ニ持ツテ行クト云フコトガ困難ナ

○井野國務大臣 生鮮食料品ノ配給量ニ付
キマシテハ、大體今日デハ其ノ地ニ現住シ
マス者ノ人口ニ依ツテ一應ノ割當ヲ致シテ
居ルノデアリマス、新タニ發展シマシタ地
域ニ於キマシテモ、其ノ人口割合ニ應ジテ
配給スルコトニナツテ居ルノデアリマス、
併シ今御話ノ通り、急ニ膨張シマシタ都市
ノ如キハ、配給機構ノ點ガ完備シテ居リマ
セヌト、ソレカラ又色々輸送機關等ノ
關係モアリマシテ、又數量ガ非常ニ豊富ナ
時デスト、自由ニ其ノ配給ヲ變更出來マス
クレドモ、窮屈ナ時ニハ、急ニ殖エテ來タ
所ニ適當ニ持ツテ行クト云フコトガ困難ナ

○井野國務大臣 生鮮食料品ノ配給量ニ付
キマシテハ、大體今日デハ其ノ地ニ現住シ
マス者ノ人口ニ依ツテ一應ノ割當ヲ致シテ
居ルノデアリマス、新タニ發展シマシタ地
域ニ於キマシテモ、其ノ人口割合ニ應ジテ
配給スルコトニナツテ居ルノデアリマス、
併シ今御話ノ通り、急ニ膨張シマシタ都市
ノ如キハ、配給機構ノ點ガ完備シテ居リマ
セヌト、ソレカラ又色々輸送機關等ノ
關係モアリマシテ、又數量ガ非常ニ豊富ナ
時デスト、自由ニ其ノ配給ヲ變更出來マス
クレドモ、窮屈ナ時ニハ、急ニ殖エテ來タ
所ニ適當ニ持ツテ行クト云フコトガ困難ナ

一方ハ非常ナ不自由ヲ感シテ居ル、其ノ爲ニ銃後ニ於ケル思想戰其ノ他色々ノコトニ非常ニ影響シテ、不平不滿ガ絶エナイト云フコトニナリマスカラ、是等ニ對スル御改善ノ方策ガ何カゴザイマセウカ、又從來ノ眞面目ナ業者ガ其ノ爲ニ、詰リ計畫配給ニナツタガ爲ニ、一朝ニシテ多年ノ營業權ガ非常ナ影響ヲ受ケル、ソコニ非常ニ差別的ナ氣ノ毒ナコトガ生ズル譯デアリマスカラ、ソレニ付御話ヲ伺ヒタイト存ジマス

○井野國務大臣 只今御述べニナリマシタヤウナ色々ノ矛盾ハ配給機構ノ整備ヲ致ス際ニ各處ニ生ズル問題デアリマス、隨テ是等ノ改善ニ付キマシテハ、色々當局モ頭ヲ悩メツツ、漸次解決ノ方向ニ向ツテ居ルノデアリマス、例ヘバ野菜等ニ付キマシテモ、今日登錄制度ヲ採リマシテ、結局從來ノ營業權ト云フモノヲ尊重シツツ、而モ尙ホ實績ノミニ依ラナイ、今後ノ地域的ナ人口ノ配置ニ見マシテ、其ノ八百屋ニ登錄シタモノニ配給ヲシテ行ク、斯ウ云フコトニナルノデアリマスルカラ、隨テ非常ニ商賣ニ熱心デ、從來カラオ得意ヲ持ツテ居ルヤウナ良イ八百屋ハ多クノ登錄ヲ得マシテ、商賣モ元通りヤツテ行ケル、斯ウ云フ按配式デ唯單ナル元ノ實績ト云フコトヲ非常ニ重ク見マシテ、サウシテソレノミニ依ツテ配給ヲ決メテ居リマセヌ、デアリマスカラ、新市街ニ對シマスル配給等ニ付キマシテモ、其ノ元ノ實績ノミニ依ツテ見マセヌカラ、其ノ數量ヲ人口割當ニ依ツテ新タニ配給シ得ル餘地ヲ生ゼシメテ居ルノデアリマス、デアリマスカラ登錄制度ヲ完備ニ俟チマシテ、是ハ鮮魚モ同ジ譯デアリマスガ、漸次サウ云ツタ方面ハ改善ヲ見ツアル次第デア

アリマス
○木村委員長 岡本君、マダアリマスカ
○岡本(傳)委員 モウ簡單デアリマス、サウ云フ場合ニ於キマシテ、新シイ地區ノ方モ交通機關方現在ノヤウナ狀態デ、非常ニ困ツテ、結局地區配給ト云フヤウナコトニナル譯デアリマスガ、從來ノ實績ヲ相當持ツテ居ル所ノ關係モアリマスノデ、市長中心ニ何カ特別ノ計算ニ依ツテ其ノ實績ヲ保障シテヤルト云フコトモ考慮シテ戴キタイト考ヘテ居ルノデアリマス
○木村委員長 牧野良三君
○牧野(良)委員 只今農林、商工兩面カラ縣「ブロック」ニ對シテハ極力弊害ヲ除去スルコトニ努メル、殊ニ商工當局トシテハ大體縣「ブロック」ノ弊害等ハソレ程此ノ方面ニハナイヤウニ感シテ居ラレルヤウデアリマス、シテ見マスルト本案ノ第八條ニ「統制組合ハ一定地區ニ於テ同種又ハ二種以上ノ事業別ニ之ヲ設立ス」斯ウゴザイマス趣旨ハ、地區組合ハ認メナイ、大體ハ業種別組合デ行ク方針デアルト云フ意味デアリマスカドウカ、其ノ點ヲ御尋ネ致シマス
○豐田政府委員 第八條ニ書イテアリマスル意味ハ、其ノ構成ノ際ニ於キマシテ地區ヲ考慮ニ入レルコトハ固ヨリデアリマス、而シテ業種ニ付テハ一業種ノミナラズ、二種以上ノ業種ニ互ツテモ組合ガ作リ得ルト云フコトナノデアリマス、隨ヒマシテ今マデ言ハレテ居リマシタ所謂地區組合モ包括業種別組合モ、否定スル意味デハナイノデアリマシテ、大體生産ト卸ニ付キマシテハ、府縣單位或ハ全國ヲ地區トスル組合ガ想定セラレルノデアリマスルガ、小賣關係ナドニナリマスルト、大都市ニ於キマシテハ、專

門ノ業者ガ多イモノデアリマスルカラ、業種別ノ組合ニナラウカト思ヒマス、中都市ナドニ於キマシテハ、纖維關係ノ商品、或ハ燃料、或ハ食料品、或ハ日用品、雜貨、斯様ナ程度ニ纏メマシテ、所謂包括業種別ノ組合ヲ作ルヤウニナルガラウト思フノデアリマス、又更ニ田舎ノ方ニナリマスルト、其ノ地區ニ關シマスル生活必需品一切ヲ取扱フ組合、左様ナモノモ今後出テ來ルガラウト思フノデアリマス、大體今マデモサウ云フ方向デ既ニ來テ居ルノデアリマスルガ、今後ノ統制組合ノ設立方針ト致シマシテモ、大體只今申上ゲマシタヤウナ方向デ行キタイト考ヘテ居ルノデアリマス
○牧野(良)委員 只今ノ御答辯デ、實ハ一寸不安ヲ抱クノデアリマス、一言ニシテ言ヘバ現在ノヤウデ行キタイト云フ言葉デハナイカト思ヒマスガ、現在其ノ弊ニ堪ヘザルモノガアルノデ第八條ニ依ツテビシヤリト明確ニセラレル御意思デヤナイカト思ツタノデアリマスガ、大體ハ業種別ガ、地方ニ依リ、物ニ依ツテハ地區ト云フコトニナリマス、方針ガ決定シナイ、ソコデ方針ヲ決定シテ戴キタイト思ヒマスノハ、只今農林大臣ガ言ハレタヤウニ、又豐田局長モ言ハレタヤウニ、物ニ依リマシテハ、地區ノ融通ト云フコトガ大切ト思ヒマスガ、物ニ依リマシテハ中央ヨリ末端配給ニ至ルマデ一本デ行キマセヌト統制ガ出來ナイ、今ノ地區ヲ見マスルト、府縣デ之ヲ受ケテ、此處デ「タンク」スル、隨テソレカラ自分デ更ニ其處デ統制經濟ヲヤルト云フコトニナツテシマフ、ダカラ中央ノ方針ハ末端マデ行渡ラナクナリマス、ソレハドウ云フ爲カト申シマスルト、組合ヲ拵ヘマシテモ、物

ニ依リマス組合ノ經費ヲ支辨スルコトガ出來ナイカラ、經費ヲ取得スル關係上成ベク經費ヲ生レル、即チ取扱數量ノ多イモノヲ少イモノト一諸ニシタガル、斯ウ云フ傾向ガアツテ其ノ弊ニ堪ヘナイノデアリマス、ト同時ニ只今農林大臣ノ述べラレタ言葉ノ裏カラモ分リマスヤウニ、府縣ハ頻リニ自分ノ府縣ハ物資ヲ集メント努力スル、是本能的ノ働キデアリマスカラ或ル程度マデ已ムヲ得ス、然ルニ其ノ本能ノ働キガアル所ニ府縣單位、其ノ他ノ末端地區ヲ單位ニスルト云フコトニナリマス、町村デモ皆自分ノ所ヘ物ヲ集メテシマフ、サウ云フ努力、競争ガ各方面ニ起ル、又府縣内ニ於ケル各地方毎ニ起リマシタラバ、中央カラ如何ニ一定ノ方針ヲ以テ物資ヲ末端マデ配給シヨウト致シマシテモ、常ニ停頓スルノミナラズ、他府縣、他地方トノ競争ハ激甚ニナリマシテ、其ノ結果ハ一方ニ偏スル事實モ生ズルト同時ニ違反ガ起キテ參ルノデアリマス、商工省ノ御決心如何ニ依リマシテハ是ガナクナル、ソコデ今ノ御答辯ガ、原則トシテ何處マデモ業種別デ行ツテ、特殊ノ場合ニ於テ地區別ヲ御認メニナルト云フ趣旨ナラバ是ハ安心致シマスガ、サウデヤナイ、ドツチデモ宜イノダト云フ御趣旨ト致シマスルト、其ノ點不安ヲ感ジマスルノデ、此ノ條文カラ言ヘバ、同種又ハ二種以上ノ事業別デアリマスカラ、大體ハ種類ニ依ツテ業種別デ決メルダト云フ御建前ダトハ思ヒマスケレドモ、此ノ點モウ一度明確ナ御所見ヲ承リタイト存ジマス
○豐田政府委員 御質問ニゴザイマシタ如ク、業種別ニ作ツテ行クノガ原則ナノデゴザイマス、其ノ場合ニ地區ガ或ハ全國デア

リマシタリ、或ハ府縣單位デアリマシタリ、或ハ市、郡單位デアリマシタリスルノデアリマス、ソレカラ極ク固シク方ノ生活必需品等ニ付テ現ハレル組合デアリマスルケレドモ、地區ニ重點ヲ置イテ、其ノ地區内ニ於ケル一切ノ生活必需品關係ヲ取扱フ商業組合ナドガ出來テ來ルト云フ譯ナリデアリマス、更ニ府縣單位ニ組合ガ作ラレ、或ハ市、郡單位ニ組合ガ作ラレマシタ場合ニデモ、御懸念ニナツテ居リマスルヤウナ府縣「ブロック」ノ弊ヲ是正スル必要上、或ハ全國的ニ適正ナル配給ヲ致シマスル必要上、數府縣ノ聯合會のナ統制組合ヲ作り、或ハ全國的ナ統制組合ヲ其ノ上ニ作ルト云フヤウナ行キ方ニ依リマシテ、統制アル配給等ノ出來ルヤウニ致ス考ヘデアリマス

○牧野(良)委員 只今ノ御答辯ニ依リマシテ本法案ハ業種別組合タルコトヲ原則トシ、地方特殊ノ事情アル場合ニ於テ最下部ノ方面ニ屬スルモノニ地區組合ヲ認メルコトガアル場合モアルカモ知レヌト云フ風ニ承ツテ宜シウゴザイマス、隨テ若シサウデアルトスルナラバ、一府縣單位ノ地區組合ト云フヤウナモノハ作ラナイコトヲ方針トセラレモト承ツテ宜シイカ、私ハ大キイ行政區域、北海道ト云フヤウナ全然別種ノ事情ニアリマス所ハ、最末端ノ町村ト同ジヤウニ全體ニ特別ノ考慮ヲササルコト云フコトハ、是ハ必要ガアルカモ知レヌト思ヒマスガ、其ノ他ニハ非常ニ弊害ガ多クテ、自轉車、纖維品ナドト云フモノト食料品ト一緒ニ地區組合ヲ拵ヘルト云フヤウナコトニナリマス、企業整備ハ全然出來ナイ、商工省ノ意圖シテ居ラレマスル企業ノ整備ト云フモノハ此ノ點ニ於テモ妨ダラレマス同

時ニ、利害ガ全ク相反シマスノト、中央カラ行ツタモノヲ全部地區組合デ受ケテシマワカラ、地區ノ組合デ食料品ト其ノ他ノ生活必需品トヲ交互ニ色々ナ取扱ヒワスルト云フヤウナ事實ガアリマシテ、極メテ圓滑ヲ缺クノデ、此ノ點ヲ取扱ヒラドウナナルカ、是ハ相當統制經濟ノ下ニ於テ明確ニシテ置イテ戴キタイト思ヒマスノデ、重ネテ御伺ヒ致シマス

○豐田政府委員 業種別組合デ行クノデアリマスガ、其ノ場合ニ其ノ當該業種ニ付キマシテ、府縣單位ノ組合ガ出來ルト云フコトモアル譯デアリマス、併シナガラソレデ配給統制上足ラナイト云フヤウナ場合ニハ、數府縣ニ互ツテ更ニ其ノ上ニ統制組合ヲ作ル、或ハ全國ヲ地區トシテ更ニ大キナ統制組合ヲ作ル、サウ云フ行キ方デ配給統制ノ十全ヲ期シタイト云フ趣旨ナリデアリマス

○牧野(良)委員 業種別ヲ原則トシ必要ニ應ジテハ其ノ業種ノ數府縣デ更ニ一ツノ組合ヲ拵ヘ、又更ニソレ以上ノ組合ヲ拵ヘルコトアルベシ、斯様ナ御答辯デスネ、モウ一間御尋ネ申上ゲマス、業種別組合ト先程御話ノアリマシタ包括業種別ト點デアリマスガ、大體商工省デハ包括業種別トシテ食料品ニ關スルモノ、纖維ニ關スルモノ、家庭雜貨ニ關スルモノ、燃料ニ關スルモノト云フヤウニ、從來御所見ヲ承ツテ居リマシタガ、包括業種別ト致シマス、是ハ大體此ノ法律ノ下ニ於テハ、只今ドンナ風ニ商工組合ヲ御結成ナサル御意圖デアリマスカ、其ノ内容ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○豐田政府委員 包括業種別組合ニ致シマス場合ノ方針ハ、先程モ一寸申上ゲタト思ヒマスガ、大體ニ於テ中都市ノ配給機構ト

致シマシテハ、所謂專門ノ業種別ニソレム組合ヲ作ルト云フコトガ、餘リニ煩ニ堪ヘナイ場合ガ多イデアリマス、又業者トシテモ兼業ノ關係ナドカラ數種ノ組合ニ入ラナケレバチラナイ爲ニ、經費ノ負擔其ノ他多々不便ヲ生ズルト云フヤウナコトモアリマスノデ、左様ナ場合ニ於キマシテハ、今御話ガアリマシタ如ク所謂纖維製品、ソレカラ食料品、燃料、日用品雜貨、此ノ程度ニ業種ヲ纏メマシテ、組合ヲ作ルト云フ考ヘデ居ルノデアリマス

○牧野(良)委員 サウシマス大體全國一地區デ、斯ウ云フモノヲ御拵ヘニナルト云フ御意見ハナイノデアリマス、中都市ト云フ風ニ先程カラ御言葉ガアツテ、中都市ガ中心ニナルヤウデアリマスガ、全國ヲ一地區トスルト云フ方面ニハ、ドウ云フ御考ヘヲ御持チデアリマス

○豐田政府委員 包括業種別ノ組合ガ出來マスノハ、大體中都市ヲ單位トシテ考ヘテ居ルノデアリマスガ、更ニ其ノ上部機構ト致シマシテハ、府縣單位ニヤハリ包括業種別ノ組合ヲ作ル、ソレニ中都市單位デ出來テ居リマス、包括業種別組合ハ勿論ノコト、專門業種別ニ出來テ居リマス大都市ナドノ組合ナドモ、ソレノ之ニ包括シテ行クト云フ方針デ居リマス

○牧野(良)委員 然ラバ當局ノ御意見ハ、全國ヲ一地區トシ、若シクハ大都市ニ於テハ專門的業種別、中都市若シクハ府縣ヲ單位ト致シマシテハ主トシテ包括的業種別、斯ウ云フ風ナ行キ方デ大體行カウトシテ居ル、斯ウ云フ御意見デアリマス

○豐田政府委員 左様デアリマス

○牧野(良)委員 大體御意見ガハツキリ了

解出來マシテ、此ノ點安心致シマシタ、サウシマス其ノ他ノ特殊品デアリマス藥、化粧品、度量衡、自轉車等ト云フヤウナ特殊品ニ對シマシテハ、之ヲ一括シタ業種別組合ト云フモノガ出來ル、サウシテ中心トシテハ專門業種別デ行ク、全國一地區若シクハ大都市ハ主トシテ專門業種別デ行ク、中都市並ニ府縣ハ必要ニ應ジテ大體包括業種別デ行ク、末端ノ方面デハ必要ニ應ジテ地區組合ヲ認メルコトアルベシ、斯様ニ全體ノ御意見ガ纏マツタモノト承知シテ宜シウゴザイマス

○豐田政府委員 大體左様ニ御諒承ヲ願ツテ宜シウゴザイマス

○木村委員 一寸私カラ御説明ヲ聽イテ置キタイ、第九條ノ事業第一號ト第二號ヲ御説明ヲ御願ヒ致シマス

○豐田政府委員 第九條ノ第一號ハ當該事業ニ關スル統制指導、是ハ所謂統制事業ト言ハレルモノデアリマス、例ヘバ生産、販賣ノ割當デアリマスルカ、或ハ價格ノ協定、斯様ナ統制自體ニ關スル事業ナノデアリマス、第二號ノ方ハ第一號ヲ承ケマシテ、其ノ當該事業ニ關スル統制ノ爲ニ必要ナ施設、所謂經濟事業、經濟行為ヲ想定致シテ居ルノデアリマス、例ヘバ統制ヲ確

保致シマスル爲ニ、共同販賣ヲヤル、場合ニ依リマシテハ共同購入ヲヤルコト云フヤウナコトヲ考ヘテ居ル次第デアリマス

○木村委員 ソレデハ午前中ハ是デ一時休憩ヲ致シマシテ、午後一時カラ開會致シマス、ソレカラ午後二時頃ニ農業團體法案ガ本會議ニ上程サレルヤウデアリマス、其ノ際、三十分又暫時休憩致シマシテ、

サウシテ引續キ開會スルコトニ致シマス
午前十一時五十二分休憩

午後一時十七分開議

○木村委員長 ソレデハ開會致シマス
九鬼紋七君

○九鬼委員 商工經濟會法案ニ付テ先ヅ最初ニ御伺ヒシタイト思ヒマス、モウ既ニ大部分ノ質問モ出テ殆ドハツキリシテ居ルノデアリマスガ、全般ニ關シテ根本的ナ所ヲ簡潔ニ申上ゲテ、是ハ既ニ問題モ出テ居ツタト考ヘマスルガ、吾々今日マデ商工會議所ニ關係シテ居ツタ者トシテノ率直ナ考ヘヲモウ一度申上ゲテ、御批判ヲ仰ギタイト考ヘマス、ソレハ結局スル所ハ道府縣ニ限定シタト云フ所ニナルノデアリマスガ、其ノ前ノ立案ノ態度トカ御當局ノ態度、或ハ商工業ノ本質ニ對スル御考ヘト云フヤウナ所カラ御伺ヒシテ見タラ、道府縣ニ限定ヲスルト云フ結論ニ達スル御考ヘガハツキリスルト思ツテ御伺ヒスル譯デアリマス、此ノ商工業ト云フモノハ御當局ノ今日マデノ説明デ見ルト、經濟行政ト表裏一體ヲナスト云フコトヲ既ニ本會議ニ於テモ、又過日ノ委員會ニ於テモ大臣ヨリ詳細ナ御説明ガゴザイマシタガ、商工業行政ト表裏一體ト云フコトハ、勿論左様ナケレバナラヌ譯デアリマスガ、商工經濟會法ト云フモノヲ立案ヲサレレハ、ドウシテモ商工業ト云フモノノ本來ノ本質ヲ御考ヘニナツタ上デ、立案ヲサレベキモノダト考ヘルノデアリマス、サウシテ見ルト玆ニ限定ヲスルコトハ、餘程是ハ何カ重大な根本的ナモノガナケレバ、斯ウ云フ限定ハ出來ナイノデハナイカト考ヘルノデアリマス、然ラバドウ云フ風

ニスルカト云フコトニナルノデアリマスガ、今日マデ吾々所謂商工會議所ト云フモノノ動キ工合ヲ見ルト、今日マデノ工合デソレヲ改善スレバ宜イト云フヤウナ考ヘガドウシテモ去ラナイノデアリマス、サウナルト根本的ニ此ノ今度ノ法案ガ引續返ル譯デアリマスガ、サウ云フ野暮ナコトヲ申スノデアリマセヌ、事前審議モ濟ンデ居リ、又既ニ貴族院デモ色々ナ御質問ナリ御説明ガゴザイマシタ、サウ云フ點カラ勿論一應ハ賛成ハシテ居ルノデアリマスガ、ドウモ此處ノ所ガ吾々ノ考ヘトビツタリシナイ所ガアル爲ニ、モウ一度考ヘヲ率直ニ申上ゲテ懇ヘテ見タイト思フノデアリマス、商工業ト云フモノハ無論申上ゲルマデモナク、全國的ニ日本内地バカリデハナク、外地ニ關聯シテデモ有無相通ズル極メテ微妙ナル連繫ト脈絡ガナケレバ、中々ウマク行カナイモノデアル、斯ウ思フノデアリマス、サウ云フ觀點カラスルト、此ノ府縣ノ經濟行政ト云フコトハ次ノ次ノ問題ニナツテ來ルノデヤナイカト考ヘマス、今日マデノ本委員會ニ於テノ御説明ヲ聞イテ居ルト、先ヅ大綱ヲ三ツニ分ケテ御説明ニナツテ居ルノデアリマス、此ノ御説明ハ府縣ニ限定ヲシタト云フ此ノ案ヲ立テテ、ソレニ説明ヲ加ヘタト云フコトニナル譯デアリマスルガ、商工業ノ本質カラ出發スルト、ドウモ斯ウ云フ説明デハ満足出來ナイヤウニ思フノデアリマス、色々今日マデノ商工會議所ハ無論缺點ハアルノデアリマスルガ、大體ニ於テ全國的ニ連繫ヲ取ツテ、可ナリ深刻ナ團結ナリ相談ノ結果ガ生レテ來デ居ル譯デアリマシタ、之ヲモウ一步進シテ巧ク改善ヲシテ行ケバ、寧ロ斯ウ云フ全然新シイモノデナクモ行ケ

ルノデヤナイカト云フ感ジガドウモ去ラナイノデアリマス、ソコデ今日マデノ商工會議所ト云フモノハ市ヲ根柢ニシテ、殆ド市カ町ニ限定ヲサレテ居ルモノデアルト、何處カ大臣デアリマシタカ、御説明モアツタノデアリマス、若シ嚴格ニサウ云フ風ニ御覽ニナツテ居ルトスレバ、是非非常ナル間違ヒデアルト思フノデアリマス、市以外ノ區域ニ互ツテ可ナリ遠方マデモ或ル大キナ工場ナリ商店ナリアレバ、ソレヲ包含シテ商工會議所ト云フモノガ活動シテ居ルノデアリマス、サウスレバ其ノ範圍ヲモツト擴ゲテ、縣下一圓ナラ縣下一圓ニ密着シタモノニスレバ、市以外ノ區域ヲ包含シタイト云フヤウナ缺點ハ除カレルト考ヘルノデアリマス、サウ云フ風ニ吾々考ヘ、商工業ノ本質カラ考ヘテ來ルト、ドウシテモ是ハ多方面ニ互ツタ極メテ敏活ナ、而モ言葉ニ盡シ得ナイ或ル脈絡ガナケレバ旨ク行カナイ、サウ考ヘテ居ルノデアリマス、ソコデ此ノ結論ガ道府縣ニ限定ヲサレタト云フ所ニドウモ一種ノ不滿ガ生レテ來ルノデアリマス、此ノ御説明ハモウ今日マデ大體聞イテ居ルノデアリマスルガ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ來ルト、今日マデノ商工會議所ト云フモノノ此ノ活動ノ工合ヲ御覽ニナツテ、サウシテ各地區々々今日マデ一種ノ聯合會ノヤウナモノガ開カレテ居ルノデアリマス、サウ云フモノヲ旨マク活カシテ行ケバ、今日ノ此ノ立案サレタ斯ウ云フモノガ工合好ク、而モ地理的ニピツタリ合ツタモノガ出來スルンデヤナイカ、斯ウ考ヘルノデアリマス、ソコデ此ノ地區ニ限定ヲサレタモノハ、一種ノ何カ鐵着物デモ伸ビントスル子供ニ着セラレタト云フヤウナ感じヲ私共ハ持ツノデアリマス、

斯ウシタル本質ヲ持ツテ居ルモノニ、斯ウ云フ限定ヲサレタト云フコトハ、ドウモ腑ニピツタリト來ナイノデアリマス、此ノ點ハモウ大體了承シテ居リマスガ、立案ノ態度トカ、商工業ノ本質ニ對スル御所見ヲ承ツテ、此ノ結論ニ對スル御考ヘヲモウ一度伺ヘバ結構ト思ヒマス
○神田政府委員 只今九鬼サンカラ御質問ノアリマシタ點ハ非常ニ重要ナ點ダラウト思ヒマス、私ノ方カラモ其ノ點ハ御説明ヲシテ諒解ヲ得ナケレバナラヌ點ダラウト思ヒマス、先程南サンカラモサウ云フ御話ガアリマシタガ、更ニ此ノ點ニ付キマシテ御説明ヲ申上ゲタイト思ヒマス、現在ノ戰時經濟ニ於キマシテ總テノ經濟ガ計畫的ニ行ハレテ居ルト云フコトハ御承知ノ通りデアリマス、其ノ計畫ノ本ハ、勿論是ハ國カラ出マシタ大綱ノ計畫ト云フモノハ、國ノ物動計畫デアリマストカ、其ノ他ノ色々ナ戰時計畫ト云フモノカラ發シマシタ、ソレガ末端ニマデ段々細カイ計畫ト云フモノニ移リ、又實行ニ入ツテ行ク、斯ウ云フコトニナツテ居ル譯デアリマス、是ガ行政機構カラ行キマス、中央デハ中央政府ガ之ヲ行ヒ、地方ニ於テハ地方ノ地方官廳ガ中核ニナツテ之ヲ動カシテ居ル、ソレニ商工業其ノ他ノ産業ガ是ト關聯ヲ持ツツ、其ノ計畫ニ基イテソレノ動イテ居ル譯デアリマス、此ノ間ニ於キマシタ、從來戰爭ガ始マリマシテカラ、今日マデハ中央ニ於キマシタモ、地方ニ於キマシタモ、所謂官僚統制ト云ヒマスガ、官デ計畫ヲシ官ガ自ラ總テ統制ヲヤツテ來タ、斯ウ云フ事情デ今日マデ來テ居ル、所ガ中央ニ於キマシタハ到底此ノ複雜ナ戰時經濟ト云フモノヲ官廳ノ官

僚ダケデ之ヲヤルト云フコトハ適當デナイ、又ヤリ方等ニ付テモ頗ルマツイヤウナ場面モアツタヤウニ考ヘル譯デアリマス、ソコデサウ云フコトハイケナイノデ、官民協力態勢ノ下ニ民間ノ知識經驗ト云フモノモ國ノ政策ノ中ニ入レテ參畫サセ、又實行ニ付キマシテ、民間團體ト云フモノハ國ノ方針ヲ受取ツテ、其ノ大綱ノ下ニ敏活ニ動イテ參與タイ、斯ウ云フノデ御承知ノヤウニ中央ノ機構ニ付キマシテハ統制會ガ出來タ譯デアリマス、尙ホ先般大臣カラモ御話申上ゲタヤウニ、更ニ強力ナ全國ノ産業團體ヲ拵ヘテ、是ト中央政府ガ協力シテ一體ニナツテ動カウ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居ル譯デアリマス、所ガ地方ノ行政ニ付テ考ヘテ見マスト、現在ニ於テモ依然トシテ地方ノ統制經濟ニ付キマシテハ、殆ド地方長官自ラ之ヲヤツテ居ルノデアリマシテ、是ト「タイアッ」シテ相協力シテヤルト云フ確乎タル團體ガナイト吾々考ヘテ居ル譯デアリマス、商工會議所ガアリマシテ、勿論相當ノ活躍ヲ今日マデ續ケテ居ル、是ハ縣廳アタリトモ勿論力ヲ協セテヤツテ居ル譯デアリマスガ、其ノ力ト云フモノガ弱メノデアルマス、ナゼ弱イカト云ヒマス、一ツハ午前中ニモ申上ゲマシタヤウニ、商工會議所ノ事業目的ト云フモノ、或ハ構成ト云フモノガ、從來サウ云フ目的デ出來テ居タノデハナクシテ、地方ノ産業改善、御互ヒノ業界ノ改善ト云フ意味デ出來上ツテ居リマスノデ、法律上ノ事業ノ内容デアリマス、或ハ建前ト云フモノハ、サウ云フ風ニ出來テ居ラナカツタト云フ點ガ一ツ、是ハ今度ノ改正デズツト今マデ御説明申上ゲマシタヤウニ、内容ヲ變ヘテ來テ居ツタノデアリマス

ガ、モウ一ツハ、一ツノ縣下ノ中ニ幾ツモノ商工會議所ガ、御承知ノウヤニ都市ヲ中心トシテアル譯デアリマス、私共モ是ハ都市ニ限ツタモノトハ考ヘテ居リマセヌ、都市並ニ其ノ郊外トヲ含メテ出來テ居ルノデスガ、兎ニ角數個ノ商工會議所ガ存在シテ來タ、所ガ今御話申上ゲルヤウニ、縣知事ヲ中心トシテ動イテ居ル計畫經濟、是ハ何ト云ヒマシテモ今日ノ戰時經濟ニ於キマシテハ、其ノ中核ハ地方ニ於テハ地方長官ヲ中心ニシテ動カザルヲ得ナイ體制グラウト思ヒマス、中央ニ於テハ、ヤハリ中央政府ヲ中心トシテ、周リニ經濟界ト云フモノガアツテ、是ガ一體トナツテ動クト云フノト同様ニ、地方ニ於テハ地方長官ノ行ヒマス個々ノ計畫、サウ云ツタモノヲ中心トシマシテ、各種ノ産業ガ動イテ行ク、斯ウ云フモノグラウト思フ、所ガ此ノ地方長官ト「タイアッ」シテ、表裏一體トナスト云フ關係カラ申シマス、縣内ニアリマス數個ノ商工會議所ガ之ニ參畫スルト云フノデハ、本當ノ參畫ハ出來ナイノデアリマス、例ヲ取ツテ申上ゲテ見マス、例ハ昨日モ申上ゲマシタヤウニ、石炭ナラ石炭ノ配分ト云フ問題ガ地方長官ノ權限ノ中ニアリセヌ、大キイ工業ニ付テハ中央カラ直接指示ハ致シマス、或ル程度以下ノモノハ、其ノ配分ハ地方長官ニ委サレテ居ル、此ノ委サレタ石炭ノ配分ト云フモノヲ、地方長官ガ各産業ニドウ云フ風ニ分ケルカト云フヤウナ計畫ヲ立テテ、ソレヲ實行スル譯デアリマス、此ノ計畫ト云フモノニ參畫スルト云フ場合ヲ考ヘマシテ、是ガヤツノ縣ニアリマス數個ノ商工會議所ガバラ／＼ニ參畫シテヤツタト云フコトヲ考ヘマス場合ニ、

本當ノ協力、表裏一體トシテノ案ト云フモノガ出來テ來ルカドウカト云フコトヲ考ヘマス、私共ハソレハ不可能デヤナイカト考ヘラレル譯デアリマス、縣下全體ヲ見テ如何ニ之ヲ配分スルカト云フ問題ハ、縣内ニ數個ニ分レテ居リマス各ノ立場ニ於テ、之ヲ參畫シマシテドウ斯ウト云フコトニナリマス、ト或ハ各會議所間ニ取合フト云フコトニナリマシトモ限ラナイ、サウナリマス、地方長官ニ本當ニ協力シ、參畫シテ、地方長官ノヤリ方ニ對シテ、ソレガ圓滑ニ行クヤウナ仕事ト云フモノハ出來ナイ、是ハ例デゴザイマス、今度ノ商工會議會ハサウ云ツタ關係ニ於テ、地方長官ノ仕事ニモ總テ參畫シテ行クト云フコトニナリマス、デバラ／＼ニ幾ツモノモスガアツテハ、是ガ全面的ニ地方長官ト表裏一體ノ活動ガ出來ナイノデ、ヤハリ縣全體ヲ纏メマシテ、縣全體ノ觀點カラ、如何ニ其ノ縣ノ商工會議會ヲ持ツテ行クニ適當デアラウカト、地方長官ト同ジヤウナ立場ニ於テ之ヲ判斷シ考ヘ、サウシテ其ノ考ヘマシタ案ヲ地方長官ニシテ取入レサセルヤウナ工合ニ協力スル、或ハ地方長官ガ決メマシタモノヲ實行ニ當リマシテモ、サウ云ツタ縣全體ノ立場カラ見テドウスルカト云フコトヲ考ヘテ動カスト云フコトガ非常ニ必要デヤナカラウカ、斯ウ云フ所カラ道府縣ノ地區ニ商工會議所ヲ發展シテ持ツテ來タ譯デアリマス、從來ノ商工會議所ヲヤメテ、全然別個ノ恰好ノモノヲ拵ヘタト見様ニ依ツテハサウモ見ラレマス、或ル意味ニ於キマス、從來ノアリマシタ商工會議所ヲ綜合シテ一ツニ更ニ一段力強イモノニ集マツタ、斯ウ吾々ハ寧ロ考ヘタイノデアリマシテ、五ツ六ツ

ルモノガ一ツニナツテゾコニ強力ニ動クト云フコトト、更ニヨリ高イ見地カラ地方ノ商工會議會ノ運行ト云フモノヲ眺メテ持ツテ行クノガ適當ダ、斯ウ云フヤウナコトヲ考ヘマシテ「道府縣ノ區域ニ依ル」ト云フコトニ致シタ譯デアリマス、ドウゾ此ノ點ハ御諒承ヲ願ヒタイト思ヒマス

○九鬼委員 御説明ニ對シテ一應感謝ノ意ヲ表シテ置キマス、只今御話ノ中ニ今日マデノ商工會議所ハ非常ニ弱イモノデアルト云フ御話ガゴザイマシタガ、是ハ吾々今日マデ關係シテ居ツテ自體左様ニ考ヘテ居ツタノデアリマス、幸ヒ御話ガ出タノデ、今度ノ商工會議會法ニ左様ナモノガ出テ居リマセヌガ、ヤハリドウモ弱イト云フ感じヲ持ツノデアリマス、イツソモウ一步進メテ何カ一ツ特殊ナ決議權デモ與ヘルヤウナ考ヘデモナイモノカ、今弱イト云フ御話ガ出タノデ一寸氣付キマシタカラ御伺ヒスル譯デアリマス、是ハ根本的ニ少シ商工會議所ト云フモノガ變ツテ來ル譯デアリマスガ、何カ一ツサウ云フ強イモノデモ御與ヘニナツタラドウカト思ヒマス、一寸氣付イタノデ御伺ヒスル譯デアリマス

○神田政府委員 此ノ商工會議會ニ何等カ權限的ノモノヲ與ヘタラドウカト云フ御話デゴザイマス、此ノ點ニ付キマシテハ私共必ズシモ權限ヲ與ヘルコトヲ濫ル譯デハナイノデアリマスガ、商工會議所ノ仕事ノ性質ガ段々申上ゲマシタヤウニ、實際ノ實行ト云フコトニ付キマシテ、各業界ニ於キマス問題ヲ連繫シテ圓滑ニ持ツテ行カウ、斯ウ云フ性質ノモノデアリマシテ、統制會ヲ系統ト違ヒマシテ、是ハ計畫ヲ實行サスト云フ意味カラ命令的ニ末端マデ行ク、斯

ウ云フモノガ縦ニアリマシテ、其ノ命令ノ範圍内ニ於テ各ノ産業ガ動ク譯デアリマシガ、其ノ實行ニ付テハ、謂ハバ調子ヲ合ハセルト云フヤウナ仕事ヲ商工會議所ガ受持ツ譯デアリマスカラ、寧ロ是ハ權限的ニ仕事ガ動クト云フヨリモ、實際問題トシテ其ノ間ノ打合せデアリマスカ、或ハ實行ニ付テノ連絡ト云フコトガ必要ナノデアリマシテ、權限的ニ之ヲドウカウスルト云フヤリ方ハ、却テ場合ニ依リマスト、縦ニ通ツテ居リマス統制ヲ壊スト云フ弊害ヲ方ガ多クテ、實際ノ問題トシマシテ得ル效果ガ少イノデハナイカ、斯ウ云フ風ニ實ハ考ヘラレル譯デアリマス、寧ロソレヨリモ差當ツテ必要ナノハ此ノ商工經濟會ノ内容ヲ充實シ、又立派ナ人モ出テ戴キマシテ實力ヲ付ケル、其ノ實力ニ依ツテ圓滑ニ運行ヲ圖ツテ行クト云フコトガ、寧ロ商工經濟會トシテノ仕事ノ目的達成ノ上カヲ言ツテ、圓滑ニ且ツ巧ク行クノデハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘラレル譯デアリマス、是ハ其ノ仕事ノ内容ガ統制會ト商工會議所トハソコニ相當ノ違ヒガアル、斯ウ云フ風ニ考ヘラレル譯デアリマス、併シナガラ是ハ今後運用ヲ致シテ見マシテ、今申上ゲタヤウナ仕事ヲヤル上ニ於テ、幾ラカヤハリ強制的ナモノヲ持ツ方ガ宜イ、又持ツコトニ依リマシテ、縦ノ系統ヲ通ジテ居リマス統制會ノ統制ト云フモノト摩擦相剋ヲ來サナイト云フヤウナ事項ガゴザイマスレバ、ソレハ權限的ナモノヲ委譲スルコトハ、敢テ咨カデナイノデアリマシテ、此ノ商工經濟會法案ノ中ニハ直接規定シテアリマセスケレドモ、別ニ統制會ニ委譲シマシタノ權限委譲ノ勅令ト云フモノガ、同様ニ此ノ商工經濟會ニ

モ使ヘル譯デアリマスノデ、法令上ハサウ云フ制度ガ整ツテ居リマス、運用ヲ見マシタ上デ、サウ云フモノガアリマスレバ私モ委譲スルト云フコトヲ進メタイト思ツテ居リマスルガ、併シ本質カラ申シマシテモ、統制會トソコガ非常ニ違ツテ居ル、又權限ト云フコトニ依ツテ動クト云フコトハ、却ツテ又全體のナ統制ヲ壊ス、巧ク行カナイト云フ虞レガアルノデハナイカ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ居リマスノデ、尙ホソレ等ノコトニ付キマシテハ、今後ノ運用ノ狀況ヲ十分見テ行キタイト考ヘテ居リマス

○九鬼委員 其ノ次ニ總會ノコトヲ一寸御伺ヒ致シタイト思ヒマス、此ノ總會ハ、此處ニ全體のナ總會ト云フ規定ハゴザイマセスガ、各商工經濟會ノ總會ノ規定ガアルノデアリマス、是ハモウ一步進メテ、何カ全體ノ總會、所謂今日ノ日本商工會議所ノ總會ト云フヤウナ風ノモノニ各會議所ニ根柢ヲ置イタ全體のナ總會ト云フヤウナモノデモ御規定ニナツタラドウカト思フノデアリマスガ、併シソレハ色々技術的ニモ、運営ノ上ニモ考ヘテドウカト思フノデアリマスルガ、今日マデ大分問題ニ出テ居リマシタ全體ノ所謂今日マデアル日本商工會議所ト云フモノノ何等規定モナイノデアリマスルガ、ソレヲ考ヘル前ニソレモ選ヘテ見タイト思フノデアリマスガ、全體ノ總會ト云フヤウナモノヲ考ヘテ規定ニ設ケレバ自然ソレガ解決ガ着クンデヤナイカト思フノデアリマス、サウ云フ點ニ付テ何カ御考ヘガアレバオ漏シテ願ヒタイト考ヘルノデアリマス

○神田政府委員 各府縣ニ出來マス商工經濟會ヲ全國的ニ合ハセマシタ日商ニ當ルヤ

ウナ全國商工經濟會ト云フヤウナモノヲ拵ヘルカドウカト云フ問題ニ付キマシテハ、既ニ大臣カラ御答辯ノ通りデアリマシテ、事實上ハ日商ニ當ルヤウナモノガ出來ルコトト思ヒマス、又必要ガアラウト考ヘル譯デアリマスガ、唯法律上其ノ制度ヲ置カナカウタト云フノハ、他ノ經濟團體ヲモ含メマシテ強力ナ全國經濟團體ト云フモノヲ結成スル、其ノ含ミデ居リマスノデ、其ノ案ノ確定致シマスマデ暫ク法制化スルノヲ待ツテ居ル、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ實際問題トシテハ、只今御話ノアリマシタヤウニ日本商工會議所ニ當ルヤウナ商工經濟會ノ聯合會ミタイナモノガ別ニ實際出來マシテ、ソコニ總會ト云フモノガ出來テ、全國ノ商工經濟會ガ集マツテ來テ相談スルト云フコトハ當然起ツテ來ルモノト考ヘテ居ル譯デアリマス

○九鬼委員 是ハ各條文ニ入リマスガ、總會ニ關聯シテモウ一ツ御伺ヒシタイノハ、總代會ト云フ規定ガゴザイマス、此ノ總代會ト云フモノノ性格ガドウモ私ハハツキリ分ラナイノデアリマシテ、其ノ點ヲ御伺ヒシタイト思ヒマス、ソコデ此ノ條文ヲ見ルト、總會ニ代ツテ總代會ヲ行フト云フヤウナ規定ガアツタト思ヒマスガ、サウナルト、總代會ト若シ同ジモノトスレバ、此ノ總代會ト云フモノハ必要ガナクナルト云フコトニナルノデアリマスガ、今日マデ行ツテ居ル商工會議所ノ懇談會トカ、協議會トカ、色々サウ云フヤウナ集マリヲ時々催スノデアリマスガ、サウ云フ風ノ性格ノモノデアルトスレバ、總代會ト云フモノモソレト同ジモノニシテ置イタラ、特ニ總代會ヲシナクテモ宜イノデハナイカト云フ感ジモスルノデ

アリマス、要點ハ總代會ト云フモノノ性格ガドウモハツキリシナイノデアリマス、一應御説明ヲ願ヒタイト考ヘマス

○神田政府委員 總代會ノ制度ニ付キマシテハ、是ハ從來モ各種ノ組合法ヲ採ツテ來タ制度デアリマシテ、非常ニ會員ガ多イト云フ場合ニ、其ノ全部ノ會員ヲ集マルト云フコトガ事實上不可能デアルト云フヤウナ場合ニ於キマシテ、其ノ中ノ何分ノ幾ツカノ人ヲ總代トシテ選ブ、其ノ總代會ヲ以テ總會ニ代ヘルコトガ出來ル、斯ウ云フ制度ヲ執ツテ來タノデアリマス、此ノ商工經濟會ニ於キマシテモ同様デアリマシテ、縣下ノ會員ヲ集マルト云フコトニナリマス、東京トカ大阪ト云フヤウナ所ニハ特ニ多イノデアリマシテ、何万ト云フ數ニナル、少サイ府縣デアリマス、千名内外位デ濟ム所モ相當アル譯デアリマスガ、先ヅ半分位マデハ少クトモ四、五千名以上ノ會員ヲ擁スル、斯ウ云フコトニナル、ソコデサウ云フ多數ノ會員ヲ中々一堂ニ會スルト云フコトハ實際問題トシテ不可能デアル、サウ云フ集メル場所モナイ、斯ウ云フコトニナリマスノデ、サウ云フ場合ニ於キマシテ、其ノ何分ノ幾ツカノモノヲ總代トシテ選ンデ其ノ會議ニ掛ケルコトニ依リマシテ總會ニ掛ケタト同ジ效果ヲ持タサウ、斯ウ云フ便宜上ノ問題カラ出テ居ルノデアリマス

○九鬼委員 サウシマス、此ノ總代ト云フモノハ各業態ナリ其ノ團體デ適當ニ選ブト云フ意味ナノデゴザイマス、何カソコニ細カイモウ少シ選ビ方ニ付テノ御註文デモアルノカ、一寸ドウモ其ノ邊デハツキリシナイノデアリマスガ、御洩シテ願ヒマス

○神田政府委員 大體此ノ總代ノ選ビ方ハ

定款ニ規定サレルノデアリマシテ、各地方ノ實情、會員ノ人數等ニ依ツテ、ソレハ内容ハ違ツテ來マスガ、大體ニ於キマシテ業種別ニ人數ガ割當テラレマシテ、其ノ業種別ノ中カラ一定數ノ人數ヲ選ビマシテ、是ハ選舉ニ依リマシテモ宜シウゴザイマスシ、選舉ニ代ルヤウナ制度ヲ採ツテモ宜カラウト思ヒマス、是ハ各府縣ノ實情ニ應ジマシテ定款ニ定メテ貫ツテ宜イダラウト思ヒマスガ、サウ云フ風ニシテ選ビマシテ總代ヲ決メルト云フコトニ御承知ヲ願ヒマス

○九鬼委員 是ハ少シ細カクナリマスガ、第十二條ノ規定ニ理事、監事、評議員、是ガ「若千人」ト云フ規定ニナツテ居ルノデアリマス、ドウモ「若千人」ト云フノデハハツキリシナイノデアリマシテ、或ハ何時カ御説明ガアツタカト思フノデスガ、其ノ邊モ一度御説明ヲ願ヒマス、私ハ何カ基準ヲ決メテ明示サレタ方ガ宜イト考ヘタ譯デアリマス

○神田政府委員 理事、監事、評議員ノ數ニ付キマシテハ、是ハ縣ノ何ニ依リマシテ、非常ニ違フダラウト思ヒマス、東京、大阪ミタヤウナ所モアリシ、或ハ沖繩縣トカ島根縣トカ云フヤウナ所モアリマシテ、寧ロ一律ニ之ヲ決メズニ、地方ノ狀況ニ應ジ、定款デヤハリ會頭ノ意見ニ從ツテ決メタ方ガ適當ト考ヘマシテ「若千人」トヤウタ譯デアリマスガ、氣持ト致シマシテハ先ヅ大キイ縣デ理事デ云ヘバ十二三名、小サイ縣デ四五名ト云フヤウナ所ガ適當デヤナカラウカト云フ感ジヲ持ツテ居リマス、併シは何モソレヲ制限スル氣持ハナイノデアリマシテ、サウ云フ氣持デ會頭ガ選ンデ行クト云フノデ法文上ハ斯ウシテ居ル次第デアリマス

○九鬼委員 是モ細目ノ點デアリマスガ、十五條ノ任期ノ點デアリマス、是ナドモ二年ト三年ニ分ケテ居ラレルヤウデアリマスガ、モウ總テ簡潔ヲ期スル時代デアリマスカラ、三年ナラ三年ト一樣ニセラレタラドウカト云フ感ジヲ持ツノデアリマス、是ハ極メテ細目ノ點デアリマスガ、若シ御所感ガアレバ御洩ラシ願ヒタイノデアリマス

○神田政府委員 理事ト監事、評議員ノ任期ヲ三年、二年ニ分ケマシテ氣持ヲ申上ゲマス、理事者ト云フモノハ是ハ餘リ變ラヌ方ガ宜イノデハナイカ、出來ルダケ長イ方ガ宜イノデハナイカト思ヒマス、ソコデ三年ガ宜イカ五年ガ宜イカ云フ觀點ニナシテハ、他ノ法令等モ勘案シテ見マス、理事者ハ三年位ガ宜イノデハナイカト云フノデ一應三年トシタ譯デアリマス、監事、評議員、殊ニ評議員ノ方デアリマスガ、此ノ期間ヲ短カクシタト云フノハ、評議員ノ方ハ成ベク會員ノ多クガ參畫スル機會ヲ餘計與ヘル方ガ宜イノデハナイカ、一定ノ人ガ長ク評議員ニナツテ、他ノ人ガ中々ナレスト云フノデナクシテ、廣イ範圍ニ於テ多クノ人ガ代リ合ツテ評議員ニナツテ貫フト云フコトガ、評議員ノ性質カラ云ツテ宜イノデハナイカ、斯ウ云フヤウナ氣持ヲ含メマシテ——サウカト云ツテ一年ハ非常ニ短カ過ギルノデ、マア二年位、斯ウ云フコトデ一應規定シタ譯デアリマス

○九鬼委員 是ハ移リ變リノ時ノ一ツノ引繼ノ問題デアリマスルガ、現在ノ會議所ノ持ツテ居ル色々ナ財産トカ基本金、サウ云フモノヲ其ノ儘ニ今度出來ル經濟會ニ引繼グヤウナ内示ヲ受ケテ居ルノデアリマスルガ、

此ノ點ハ中々其處ニ微妙ナ點ガゴザイマス、現在債務ノアル會議所モアルダラウト思ヒマス、又相當ナ基本金ナリ財産ヲ持ツテ居ル會議所モアルコトト考ヘマス、債務ナンカノアル會議所ノ債務ハドンナ風ニ之ヲヤラレルモノカ、其ノ點ヲ御伺ヒ致シタイノデアリマス、又一面相當ナ財産ヲ持ツテ居ル、殊ニ相當ナ基本金ナリ持ツテ居ル、是モ引繼ゲト云フ内示ハ受ケテ居リマスガ、此ノ點ナンカモ一寸各地ノ事情ニ依ツテ同情スベキモノガアルト考ヘマス、是ハ地方ノ或ハ寄附トカ、或ハ現在ノ商工會議所ノ規定ニ依ツテ集メタ、サウ云フモノヲ餘程苦心シテ積立テテ、何カ其處ニ將來ノ有益ナルモノデモ實現シテ行カウト云フ考ヘ

ノ下ニヤツテ來テ居ル會議所モ相當アラウト考ヘマス、サウ云フ點ニ付テモ色々ナ註文ヲ耳ニシテ居ルノデアリマス、最後ハ是ハモウヤツテシマヒタイト云フノガ人情デアラウト考ヘマスガ、餘程苦心シテ積上ガタモノヲ其ノ儘引繼グト云フ……大キイ考ヘヲ持テバモウ問題ハナイ譯デアリマスガ、何カ其處ニ取扱ノ上デ、例ヘバ支部デモ出來レバ其ノ支部デサウ云フモノヲ大部分使ツテ行ツタラドウカト云フヤウナ、是ハ所謂御心持ヲ御伺ヒスル譯デアリマス、サウ云フ點ヲ一ツ御洩シヲ願ヘレバ結構ト思ヒマス

○神田政府委員 今度ノ商工經濟會ハ先程御説明申上ゲマシタヤウニ、從來アツタ商工會議所ノ發展シタモノデアアル、ソレガ綜合シテ、發展シタ大キクナツタモノデアアル、斯ウ云フ考ヘ方ヲ實ハ取リタイノデアリマス、隨ヒマシテ今マデ商工會議所ニソレゾレ債權債務ガアル譯デアリマスガ、マア

是等ノ經費ヲ納メマシタ者モ、此ノ機會ニ解散ヲシテ其ノ財産ヲ分ケテ貫ハウト云フヤウナ考ヘモ、恐ラク實際問題トシテ持ツテ居ラスノデハナイカト云フ見方モ出來ルノデアリマス、殊ニ此ノ商工會議所ノ經費ト云フモノハ、從來モ一種ノ強制徵收デアリマシテ、税金ニ類似シタヤウナ恰好デ納メテ居ルモノデアリマシテ、商工會議所ノ性質カラ言ヒマシテモ、解散ニ從ツテ分ケテ貫ハウト云フヤウナ氣持ヲ持ツテ出シタモノデモナイ、サウ云フコトカラ考ヘマシテ、今度ノ商工經濟會ニ全部此ノ財産ガ讓受ケラレル、今ノ商工會議所ヨリモ更ニ發展シタ仕事ヲスルト云フコトニナリマスレバ、一般ノ考ヘモ強ヒテソレヲ解散ニ依ツテ分ケルト云フヤウナ氣持モナカラウト云フ所カラ、今回ノ法律ニ付キマシテモ附則ノ四十四條ニ、權利義務ハ包括シテ新シイ商工經濟會ガ引繼グト、斯ウ云フ規定ヲシタ譯デアリマス、唯併シ實際問題ト致シマシテ、今九鬼サンノ仰シヤツタヤウニ、氣持ノ上カラ云ツテ、俺ノ所ハ相當財産ガアルノニ外ノ所ハ借金ヲ持ツテ來タト云フヤウナ感情ノ問題モアラウト思ハレマスノデ、全然之ヲ無視スル譯ニモイカスダラウト思ヒマス、ソレハ實際問題ト致シマシテハ新シイ商工經濟會ガ出來マシタ際ニ於キマシテ、何レサウ云フ會議所ノアリマス所ニハ大體支部等モ設ケラレルコトト思ヒマスノデ、其ノ支部ノ運営ニ當リマシテ、其ノ經費等ニ付テ、十分サウ云ツタ債權債務ノ關係ヲ考慮シテ行ハレルト云フコトハ、實際問題トシテ考ヘラレルダラウト思ヒマスガ、法律上ハ一應全部商工經濟會ニ引取ルト云フノガ妥當デハナカラウカ、斯ウ考ヘテ居ル

是等ノ經費ヲ納メマシタ者モ、此ノ機會ニ解散ヲシテ其ノ財産ヲ分ケテ貫ハウト云フヤウナ考ヘモ、恐ラク實際問題トシテ持ツテ居ラスノデハナイカト云フ見方モ出來ルノデアリマス、殊ニ此ノ商工會議所ノ經費ト云フモノハ、從來モ一種ノ強制徵收デアリマシテ、税金ニ類似シタヤウナ恰好デ納メテ居ルモノデアリマシテ、商工會議所ノ性質カラ言ヒマシテモ、解散ニ從ツテ分ケテ貫ハウト云フヤウナ氣持ヲ持ツテ出シタモノデモナイ、サウ云フコトカラ考ヘマシテ、今度ノ商工經濟會ニ全部此ノ財産ガ讓受ケラレル、今ノ商工會議所ヨリモ更ニ發展シタ仕事ヲスルト云フコトニナリマスレバ、一般ノ考ヘモ強ヒテソレヲ解散ニ依ツテ分ケルト云フヤウナ氣持モナカラウト云フ所カラ、今回ノ法律ニ付キマシテモ附則ノ四十四條ニ、權利義務ハ包括シテ新シイ商工經濟會ガ引繼グト、斯ウ云フ規定ヲシタ譯デアリマス、唯併シ實際問題ト致シマシテ、今九鬼サンノ仰シヤツタヤウニ、氣持ノ上カラ云ツテ、俺ノ所ハ相當財産ガアルノニ外ノ所ハ借金ヲ持ツテ來タト云フヤウナ感情ノ問題モアラウト思ハレマスノデ、全然之ヲ無視スル譯ニモイカスダラウト思ヒマス、ソレハ實際問題ト致シマシテハ新シイ商工經濟會ガ出來マシタ際ニ於キマシテ、何レサウ云フ會議所ノアリマス所ニハ大體支部等モ設ケラレルコトト思ヒマスノデ、其ノ支部ノ運営ニ當リマシテ、其ノ經費等ニ付テ、十分サウ云ツタ債權債務ノ關係ヲ考慮シテ行ハレルト云フコトハ、實際問題トシテ考ヘラレルダラウト思ヒマスガ、法律上ハ一應全部商工經濟會ニ引取ルト云フノガ妥當デハナカラウカ、斯ウ考ヘテ居ル

スデアリマス

○九鬼委員 今日マデ問題ニ出マシタ點デアリマスカラ、重複シマスカラ、唯私ノ希望ガ申上テテ置キタイと思ヒマス、日本商工會議所ノヤウナモノ、全國的ハ會合ハヤウナモノヲ作ツテ貰ヒタイ、斯ウ云フ要望ハ強イデアリマス、私モサウ云フ考ヘテ持ツテ居リマス、ソレニ各種ノ經濟會約ノ色々ナ團體ハ會ガアラウト思ヒマス、サウ云フモノモ引括メテ是非此ノ際一日モ早クサウシタモノヲ實現サレバヤウニ特ニ強ク御希望申上テテ置キマス、此ノ點ニ付テノ説明ハ今日マデ十分盡サレテ居リマスカラ、唯其ノ點ダケヲ申上テテ置キマス、ソレカラ外地ニ對スル御考ヘ、是モ過日船田委員カラ御質問ノ時ニ御説明ガアリマシテ諒承致シマシタガ、是モ其ノ時ノ御答ヘデ、色々研究シテ善處ヲスルヤウナ御答ヘガアリマシタ、是モ一日モ早ク、斯ウ云フ時コソ色々斯ウ云フ關聯ヲセシメタモノガ必要デアラウト考ヘマス、其ノ意味ニ於テ一日モ早ク實現スルヤウ、又適當ナル御指導ヲ願ハナケレバ旨ク關聯ヲセシメタモノガ出來上ラナイト考ヘル所以デアリマス、是モ出來得ル限リ早ク實現ヲサレバヤウ適當ナル御指導ヲ戴クヤウ特ニ希望ヲ申上テテ置キマス

ソレカラ設置ノ場所デアリマス、是モ過日船田委員カラ御質問ガアリマシタカラ省略致シマスガ、是モ一ツノ希望ヲ申上テテ置クハ、商工業ノヤハリ最モ盛ナル所ヲ目標ニシテ設置ノ場所ヲ決メル、是ガ本筋デハナイカト私ハ考ヘマス、此ノ點宜シク一ツ御考ヘニ御入レ戴キマシテ、出來得ル限リ適當ナル御指導ヲ願フコトヲ希望致シマス

ソレカスハ商工會議所ノ問題デオクデ、其ノ下ニアル各市町ニ現在多數下部組織トシテアル商工會ノ問題デアリマスガ、是ハ下部ニ於テ關聯ヲシテ居ル、密接ナ關係ヲ持ツテ居ル團體デアリマスルガ、是モ關聯シテ何カ御考ヘガアレバ、御洩シテ願ヘバ結構ダト思ヒマス

○神田政府委員 商工會ニ付キマシテハ、現在ニ於キマシテモ別段法令ノ基礎ヲ以テヤツテ居ルノデナシニ、任意團體トシテ出來テ居ルノデアリマスガ、商工經濟會ガ出來マシテモ、此ノ點ニ付キマシテハ、別段特段ノ禁止ヲスルトカ或ハ法令上ノ基礎ヲ與ヘルトカ云フヤウナコトハ致ス積リズハナイノデアリマスガ、唯商工經濟會ガ出來マシレバ、是等ノ商工會ニ付キマシテハ、大キイモノニ付キマシテハ、場合ニ依ツテハノレバ商工經濟會ノ支部ニシテモ宜イ所モアラウト思ヒマス、小サイ所デ、支部ニスルノニハドウカト云フ所ニ付キマシテハ、第五條ニアリマス第三號會員トシマシテ商工經濟會ノ下部機構トシテ附加ヘルト云フヤウナ組織ヲ執ルコトヲ考ヘテ居リマス

○九鬼委員 商工經濟會ハソレダケデゴザイマス
商工組合ニ付テ一點御伺ヒテ致シタイト思ヒマス、是ハ先程牧野委員カラ御尋ネニナリマシタカラハツキリト致シマシタガ、具體的ノ問題ヲ以テ尙ホ一ツ念ヲ押シテ置キタイト考ヘマス、此ノ第八條ノ地區ノ問題デアリマスルガ、是ハモウアレデハツキリ致シマシタガ、業種別全國的ニ今日マデアル統合サレテ居ル組合ハソレデ存續ヲスルト、先程ノ御説明デ私ハサウ解釋シテ居リマス、ソレデ間違ヒナイト思ヒマスガ、

如何デセウ

○豐田政府委員 先程御答辯致シマシタ趣旨ハ、今後ノ方針ニ付テ抽象的ニ御答辯致シタノデゴザイマシテ、具體的ニ斯ノ組合ニ付テ如何ニスルカト云フコトハ、將來組合再編成ノ場合ニ具體的ニ檢討シテ見ダケレバイカスカト考ヘテ居ルノデアリマス、併シナガラ一般ノ方針ト致シマシテハ、先程御答辯致シマシタヤウナ方針デ進ミタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○九鬼委員 具體的ノ問題ハ勿論實際ノ運用上ノ問題デアリマスルガ、全國的ニ統一ヲサレテ居ル、是ハ菓子屋ノ機械生産ノ問題デアリマスガ、斯ウ云フ點ナシカモ無論ソレハ動力カナイモノト私ハ考ヘテ居リマス、併シ實際ノ業者ニナツテミルト、非常ニ其ノ點ガ心配ニナルト云フノデ、先程ノ御説明ヲ引用シテサウ私ハ解釋シテ居リマス、是ハ附加ヘテ申上テテ置クダケニ致シマス

ソコデ此商工組合ノコトハモウソレダケデゴザイマスガ、一般ニ關シタ、ソレニ關聯シタコトヲ一言一寸御伺ヒ致シタイと思ヒマス、ソレハ統制會或ハ其ノ他統制會社ノ問題デアリマス、是ハモウ今日マデ色々ナ委員會ナリデ問題ニ出テ居ルノデアリマスガ、斯ウ云フ法案ノ出ルノヲ機會ニシテ、極力整理ヲシテケレバナラヌ、斯ウ思ヒマス、今日マデノ色々ナ統制機關ナリサウ云フモノノ中間ノ利益ガ非常ニ多イ、是モ事實デアラウト思ヒマス、又其ノ間非常ナ手數ヲ經テ、色々ナモノガ加ハツテ行ク、ソレガ爲ニ時間ヲ要スル、斯ウ云フ點モ可ナリ深刻ニ今日マデ述べラレテ來テ居ルノデアリマス、實際ノ例ヲ取ツテモ、業者自體ガサ

ウ云フ中間ノモノハ要ラナイト云フ深刻ナ叫ビモ出テ居ルノデアリマス、サウ云フ點ハ十分一ツ御研究ヲ戴イテ、要ラスモノハドンドン整理ヲシテ戴カケレバナラナイ、斯ウ思フノデアリマス、菓子屋ナドヲ見デモ、菓子屋ハ今日ハ卸商組合トカ云フ名前ニツツテ居ルヤウデアリマスガ、此ノ中間ノ利益ガ非常ニ多イ、又業者自體モ斯ウ云フモノハ要ラナイ、而モ實際ノ事情ヲ見ルト、マルデ短時間デ其ノ業務ヲシテ、後ハ何ヲシテ居ルノカ分ラヌ、勝手ノ時間ガ得ラレル、斯ウ云フモノハドンドン整理ヲサレルベキモノデハナイカト考ヘマス、此ノ利益ノ工合モ一寸調べタ譯デアリマスガ、非常ニ中間ノ利益ヲ得テ居リマス、サウ云フ點カラ考ヘルト、斯ウ云フ機會ニ十分研究ヲシテ戴イテ、出來ルダケ早ク整理ヲサレル必要ガアル、斯ウ思フノデアリマスガ、是ハ統制會トカ或ハ統制會社、サウ云フモノ全般ニ互ツタ大マカ私ノ考ヘデアリマス、此ノ機會ニ、實際調べタゴトカラ見テモ、モウ問題ノナイ位ノコトガ出テ居ルノデアリマスガ、一應此ノ點ヲ懇ヘテ、御所信ヲ、勿論ハツキリシタ御答ヘハ得ラレナイト思ヒマスガ、御感ジデモ御漏ラシ願ヒタイト思ヒマス

○豐田政府委員 統制會社ニ付キマシテハ、大臣カラ既ニ御答辯ニナツテ居ル譯デアリマスルガ、其ノ方針ニ依リマシテ、今後此ノ組合法案通過ノ曉ニ於キマシテ、統制會社ニ付キマシテハ、十分ニ檢討ヲ加ヘマシテ、此ノ商工組合法ニ依ル統制組合ニ乗移ラシタ方ガ宜イト思ヘルモノニ付キマシテハ、統制組合ニ乗移ラセマスシ、又之ヲ解消シタ方ガ適當ダト云フヤウナモノデアリマス

レバ、解消サスノニ吝ナモノデハナイノデアリマス、併シナガラ檢討ノ結果、殘ツテ行カテケレバナラス様ナ使命ヲ持ツタ統制會社モ多クアルコト思ヒマス、之ニ付キマシテハ總動員法ニ基イテ統制會社令ト云フノガ將來出來ルノデアリマスカラ、ソレニ依リマシテ十分ナ統制監督ノ途ガ講ゼラレルヤウニ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○九鬼委員 大體モウ終ツタノデアリマスガ、最後ニ希望ヲ申上ゲテ終ルコトニ致シマス、是ハ過日星島委員カラモ御話ノ出マシタ産業組合ノ問題デアリマス、是ハ痛切ニ吾々ハ感じテ居ルノデアリマス、ドウカ産業組合ニ對スル色々ナ出來ル限リノ方策ヲ講ジテ戴キタイ、商工、農林當局ノ上ノ方ノ方モ、十分手ヲ握ツテ御諒解ノ上デ適當ナル御處置ヲ願ヒタイト考ヘマス、是ハ唯熱烈ナル希望トシテ申上ゲテ置キタイト思ヒマス、私ノ質問ハ是デ終リマシタ

○木村委員長 瀧澤七郎君

○瀧澤委員 私ハ大體商工組合法案ニ付テ伺ヒタイト思ヒマスガ、其ノ前ニ甚ダシクコイヤウデアリマスケレドモ、商工經濟會法、商工組合法並ニ中央金庫ノ改正法案ニ付テ、本會議並ニ此ノ委員會ニ於テ商工大臣ヨリ其ノ趣旨ヲ能ク御述べ下サイマシタケレドモ、尙ホ突キ進ンデモウ少シ具體的ニ、此ノ商工經濟會法、商工組合法並ニ中央金庫ノ改正ガドウ云フ點ニ於テ今マデト違ツテ生産増強ニ利益スルモノデアリカト云フ點ニ付テ、モウ少シ詳シク御聽カセ戴ケレバ結構ト思ヒマス

○神田政府委員 商工經濟會ガ生産増強ニ如何ニ寄與スルカト云フコトニ付キマシテ

私カラ御答ヘ致シマス、先般來申上ゲマスヤウニ、現在ノ經濟ト云フモノガ計畫經濟ニ依ツテ動イテ居ル、是ハ生産ニ付テモ同様デアリマス、所ガ計畫サレマスモノト、其ノ實行ノ場面トノ間ニハ、實際問題トシテ相當ノ隔リガ出來テ來テ居ル、食違ヒガ出來テ居ルコト云フコトハ、是ハ認メザルヲ得ナイ現狀デアラウト思フノデアリマス、計畫ハソレハ大體ノ所ヲ見透シマシテ、出來ルヤウナ計畫ニナツテ居ル筈デアリマスガ、ソレガ現場デ實際ニ食違ツテ支障ヲ來シテ居ルト云フノニハ色々ノ原因ガアルノデアリマス、其ノ最モ大キナ原因ハ、現場ニ於キマシテノ各分擔ト分擔トノ間ノ均衡ガ執レテ居ラスト云フ所ニアルヤウニ思ハレル、此ノ原因ハ相當生産増強ヲ阻礙シテ居ルヤウニ思ハレマス、例ヲ取ツテ申上ゲテ見マスト、昨日モ申上ゲマシタヤウニ、計畫カラ言ヘバ今月ハ此ノ工場ニハドノ位ノ原材料ガ來ル、石炭ガドレダケ配給ニナル、鐵材ガドレダケ配給ニナルト云フコトガ決マツテ居リマス、併シナガラソレガ必要ナ期日ニ入ツテ來ナイ、例ヘバ大阪ノ或ル工場ニ付テ申シマスナラバ、岸壁マデ着イテ居ルケレドモ、「トラック」ガナイ爲ニ工場マデ運ベナイトカ、又本船ハ着イテ居ルケレドモ、船ノ關係係デ着カナイ、サウ云ツタ食違ヒガ可ナリ生産増強ニ惡イ影響ヲ及ボシテ居ルト云フコトハ痛切ニ考ヘラレルノデアリマス、斯ウ云フヤウナ點ヲ綜合ハセマシテ、現場ニ於テノ各分擔ノ間ノ連繫ヲ十分強力ナラシメテ行ク、現在ノ限ラレタ資材、勞力ト云フヤウナ範圍ニ於キマシテモ、此ノ點ニ強力ニ力ヲ加ヘルト云フコトハ、相當生産ヲ増強スル所以デアラウト

考ヘル譯デアリマシテ、特ニ今回ノ商工經濟會ノ活動ノ分野ト云フモノモ、其ノ方面ニ重點ヲ置イテ考ヘラレテ居ル、斯ウ云フコトニナツテ居ル譯デアリマス、大變簡單デゴザイマスケレドモ、今マデ御説明申上ゲタコトヲ取纏メテ申上ゲマスト、サウ云フコトニナリマス

○豐田政府委員 只今ノ御質問ニ對シマシテ、商工組合法ト中金法ノ改正ニ付テ御答ヘ申上ゲマス、今日生産増強ヲ圖リマス爲ニハ、實情ニ即シマシタ統制ノ效果ヲ確保スルコト云フコトガ喫緊ノ要務ダト考ヘラレルノデアリマスガ、大體此ノ商工組合法デ律セラレテ參リマスモノハ、中小企業部門デアリマスケレドモ、是ガ生産増強ニ影響スル所モ相當アルト思ハレルノデアリマス、併シナガラ從前ノ組合法度デアリマス、實情ニ即應シタ統制ヲ強力ニヤツテ行ク上ニ於キマシテ、幾多ノ不便缺點ガアツタノデアリマス、例ヘテ申上ゲマスト、從前ノ重要産業團體令ニ依ル統制組合、是ハ統制力ノ強化セラレテ居ル點ニ付キマシテハ、十分ナノデアリマスケレドモ、其ノ統制ヲ實施スル場合ニ、單ナル統制ダケデナク、之ニ關聯ヲ致ス經濟事業、經濟行爲ヲ併セテヤツテ行ク方が宜イ、ソレデナケレバ本當ニ統制ノ效果ガ實情ニ即應シタヤウニ擧ガラナイト云フ場合モアルノデアリマス、共同販賣或ハ共同購入、是等ノコトヲヤリマスルコトニ依ツテ、統制ノ效果ヲ確保シ、生産増強ニ資シテ行クト云フヤウナ必要モアツタノデアリマスルガ、其ノ經濟事業、經濟行爲ト云フモノハ、從前ノ重要産業團體令ニ依ル統制組合ダトヤレナイコトニナツテ居ツタノデアリマスガ、今回ハ之ヲヤ

レルヤウニ致サウト云フノガ改正ノ一ツノ狙ヒ所ニモナツテ居ル譯デアリマス、又今マデ商業組合制度或ハ工業組合制度ガ直接間接ニ生産増強ニ貢獻シテ居ツタノデアリマスガ、其ノ商業組合制度、或ハ工業組合制度ハ、經濟行爲ガ出來ルヤウニナツテ居ルノデアリマスルケレドモ、ソレヲ運營致シマスル上ニ於テ、役員ガドウモ色々仕事ノヤリ辛イ點ガアルノデアリマス、要スルニ十分ニ統制力ガ付ケラレテ居ラスト云フ所カラ來ルノデアリマス、ソレガ爲ニ寧ロ會社組織ニ致シマシテ、サウシテ役員ノ責任ト創意ニ依ツテヤツテ行ツタ方が宜イト云フヤウナ見地カラ致シマシテ、經濟事業ガ出來ル建前ニナツテ居ル組合制度ヲ寧ロ活用致サナイデ、ワザ／＼別ニ會社ヲ作ルト云フヤウナコトモアツタノデアリマス、ソコデ今回ハ商業組合制度、或ハ工業組合制度ニ十分ナル統制力ヲ與ヘ得ルヤウニ致シマシテ、サウシテ統制ノ爲ニ必要ナル經濟事業デアリ限リハ、其ノ經濟事業ノ實績ガ十分ニ擧ガツテ行クヤウナ建前ニシヨウト云フ考ヘ方カラ、商業組合制度、工業組合制度ニ付テモ改正ヲ加ヘタイト云フノガ、モウ一ツノ狙ヒ所デアリマス、其ノ他色々マダ他ニアリマスケレドモ、特ニ生産増強ニ直接貢獻スル所ガ大キイト思ハレル點ハ、其ノ二點カト考ヘラレルノデアリマス

更ニ中金法ヲ今回改正スルヤウニ相成リマシタ點ガ、如何ニ生産増強ニ關聯スルカト云フコトデアリマスガ、從前商業組合或ハ工業組合デアツタモノガ、最近企業整備ノ結果、是モ生産増強ニ貢獻スル爲ニ今日ヤツテ居ルノデアリマスルガ、其ノ企業整

備ノ結果、出來テ參リマシタ所謂統制會社
或ハ有有限會社ニ對シテ、今マデノ中央金庫
ノ行キ方デアリマス、資金ノ貸出ガ出來
ヌコトニナツテ居ルデアリマス、是ハ商
工組合中央金庫ガ組合ヲ資金貸付ノ對象ト
シテ居ル建前上、當然出テ來ル從來ノ缺
陥デアツタデアリマスガ、今回ノ改正ニ
依リマシテ組合員ニ依ツテ新設致サレマシ
タ會社ニ對シマシテモ、統制會社或ハ有有限
會社等デアリマスルナラバ、之ニ對シテ短
期資金ノ融通ガ出來ルト云フコトニ致シマ
スルト同時ニ、今マデ既ニ貸付ノ對象ニナ
ツテ居リマシタ商業組合ヤ工業組合ヲ改組
致シマシタ統制會社有限會社デアリマスル
ナラバ、長期ノ金融マデモ繼續シテ行クコトガ
出來ルト云フヤウニ致シタコトニ依リマシテ、
企業整備等ノ結果出來マシタ會社ニ對スル
金融ト云フモノガ、非常ニ圓滑ニ相成ツテ
參リマスノデ、是ガ直接間接ニ生産増強ニモ
相當貢獻スル所ガアラウト考ヘテ居ル譯デ
アリマス

○瀧澤委員 只今ノ御説明甚ダ諄イヤウデ
申譯アリマセヌデシタケレドモ、此ノ生産
増強ト云フコトノ爲ニ此ノ法案ガ提案サレ
テ居ルノデアリマスカラ、ソレ等ノ點ニ付
テ御質問御伺ヒヲシタノデ、御答辯ニハ甚
ダ満足ヲ致シテ居リマス、ノミナラズ此ノ商
工組合法ニ付キマシテハ、私共斯ウ云フ組
合ニ從事シテ居ル者ハ、長イ間ドウカ斯ウ
云フ組合ヲ作ツテ戴キタイト云フコトヲ研
究ヲ致シテ、中央會ヲ經テ御進言ヲ申上ゲ
テ居リマシタ次第モアリマシテ、今回御提
案ニナリマシタコトハ、寧ろ遅キニ失スル
ヤウナ感じヲ持ツテ居リマス、此ノ點ニ對
シマシテハ此ノ度御提案ニナリマシタコト

ニ付テ、此ノ業者一般ハ非常ニ満足シテ居
ルト云フコトヲ先ヅ當局ニ申上ゲテ置キマス
併シ満足ヲシテ居リマスケレドモ、其ノ
間ニ二三御聽キヲ致シテ參考ニ供シタイト
思ヒマスコトハ、理事長ノ選任ノコトデア
リマス、是ハ他ノ方面デモ色々問題トナツ
テ居リマス、斯ウ云フヤウナ事柄ガアリマ
スルガ、今マデハ業者ヨリ出シテ居リマシ
タケレドモ、今回ハ業者デナクトモ宜シイ、
即チ經驗アル者ト云フコトモ一ツデアリマ
スルガ、學識アル者ト云フコトデ經驗ト云
フコトガ頗ル此ノ場合ハ除カレテ居リマ
ス、今日マデノ議論ノ焦點トナリ會社ガ惡
イトカ或ハ粗製濫造ノ組合ガ出來タカ言
ハレル所ハ、主ニ業者デナイ人ガ首腦者ニ
ナツテ居ル組合、會社デ、サウ云フモノハ
非常ニ濫費ヲシテ居ル傾向ガアリ、而モ事
業ガ満足ニ行ツテ居ラナイ傾向ガアルコト
ハ、當局デモ御認メニナツテ居ルカラ、ソ
コデ會社ナドモ整備スルト云フ御言葉ガ從
ツテ出テ、サウシテ組合ヲ尊重シテ行カレ
ルヤウニナツテ來タコトダと思ヒマス、然
ルニ御趣旨ハソコニアリマスルケレドモ、
此ノ理事長ヲ選ブ時ニ他ヨリ持ツテ來ルト
云フ此ノ建前ガ、業者ハ非常ニ不安ニ感ジ
テ居ルノデアリマス、其ノ點ハ只今申上ゲ
マシタ通りニ、何ダカ業者ヲ除カレテ、天
降リ的ニ、役人ヲ勤メテ居ツヤウナ方々
ヲ連レテ來ルカノ如キ感ヲ全般ニ抱カセテ
居ル、此ノ點ガ非常ニ不安ニナツテ居リマ
ス、ノミナラズ理事長ヲ選ブ時ニ、私ハ總
會ノ決議ヲシタモノハ届出ニ依ツテ認可セ
ラレルコトナラ宜イケレドモ、豫メ御相談
ヲ申上ゲナケレバナラナイヤウナ建前ニナ
ツテ居ル、役員ヲ選ブ時ニ、此方デ總會デ

決メテ持ツテ行ツタガ、ソレハドウシテモ
イケナイ、斯ウ云フ場合ガアリマス、選
ブ前ニ豫メ御伺ヒヲ立テマシテ、是ハドウ
云フ人ガ宜イデセウカト、先ヅ御内示ヲ得
テ置イテカラデナイト、役員ノ選任ガ出來
ナイト云フ建前ニナツテ居リマスルケレド
モ、此ノ認可デアルトカ、許可デアルトカ
云フ事柄ヲ、今マデノヤウナヤリ方位ニ考
ヘテ居ラレマス、ドウシテモ役員ノ選任
ハ事前ニ相談ヲシテ、ソレカラデナケレバ
認可許可ヲシナイト云フ御方針デアリマ
スルカ、此ノ點ヲ御伺ヒシテ置キマス
○豐田政府委員 理事長ハ原則ト致シマシ
テ、ヤハリ業界カラ出シテ行クコト云フコト
デナケレバナラヌト私共モ考ヘテ居ルノデ
アリマス、併シナガラ今回ノ商工組合法案
ニ依リマスル統制組合ハ、従前ノ商業組合
或ハ工業組合制度ト異ナリマシテ、今後行
ハレマスル高度ノ統制ニ即應シ得ルヤウナ
體制ニ相成ツテ來テ居ルノデアリマス、
其ノ點只今瀧澤サンモ從來カラ要望シテ
居ツタト云フ風ニ御話ニナツテ居リマシタ
ガ、色々ナ點ニ於キマシテ、非常ニ統制力
ハ強ク相成ツテ來テ居ルノデアリマス、所
ガ此ノ組合法ヲ適用セラレマスル業界ハ、
大體中小企業部門デアリマシテ、ソレダ
ケニ色々業界ノ事情モ違フノデアリマ
シテ、中ニハ寧ろ第三者ノ方面カラ、勿論
是モ其ノ組合事業等ニ學識ノアル人ト云
フコトニナルノデアリマスルガ、適當ナ
人ガアリマスルナラバ、ソレヲ總會ノ總意
ヲ以テ選任スルト云フコトハ結構ナコトダ
ラウト考ヘマス、其ノ場合ニ行政官廳ト致
シマシテモ、ソレノ事情ヲ判斷シナケレ
バナラナイヤウナ場合モアルデアリマセウ

シ、殊ニ強イ統制力ヲ持ツ理事長ニナル人
ノコトデアリマスカラ、今マデトハ異ナリ、
監督官廳トシテモ、慎重ニ、此ノ人選ニ付
テハ考ヘテ行キタイト云フ建前カラ、認可
ノ建前ト致シタ譯デアリマシテ、是ハ今マ
デヨリモ組合ヲ非常ニ尊重スルト云フ考ヘ
方カラ現ハレマシタ建前ナノデアリマスノ
デ、其ノ點ニ付テハドウカ御諒承願ヒタイ
ト思ツテ居リマス

○瀧澤委員 サウ致シマス商工組合ノ理
事長ハ原則トシテ業者カラ出ルノダガ、間々
外部ヨリ入レル方ガ宜イ場合モアル、左様
ナ場合ニハ外部カラ之ヲ迎ヘ入レルヤウニ
指導シテ行カレル、斯ウ云フ風ニ受取ツテ
宜シウゴザイマス

○豐田政府委員 ソレモ寧ろ指導スルト云
ヒマスヨリモ、總會ニ於テ選任セラレル、
其ノ總會ノ選任ノ事情ヲモ尊重致シマシテ、
其ノ上ニ立ツテ行政官廳ノ方デハ判斷シ認
可スルト云フコトニ相成ルノデアリマス

○瀧澤委員 能ク分リマシタ、即チ總會ノ
趣旨ヲ御尊重下サル、私ガ心配シテ居リマ
シタノハ、監督官廳ノ認可ト云フコトニナ
ルト、事前ニ諒解ヲ得テ置カナケレバナラ
ヌ、事前ニ諒解ヲ得テ置クト云フ場合ニハ、
組合ヲ纏メテ行クノニ困ルト云フヤウナ場
合ガ往々ニシテ起キテ參リマスモノデスカ
ラ、只今局長ノ御答辯ノ、組合ノ總意ヲ體
シテ事情ヲ見テ外部カラ入レタ方ガ宜イ場
合ニハ、ソレヲ許可スルト云フヤウナ御考
ヘデアラレル、業界ノ希望ヲ十分ニ御取入
レニナルト云フ御方針ニスルナラバ私ハ結
構ダと思ヒマス、ソレデ組合ノ總意ヲ體ス
ルコトガ出來ルト思ヒマス、隨テ先ヅ業界
カラ出ルト云フコトガ本旨デアルト云フ風

ニ受取ツテ置キマス、受取ツテ置キマス、斷定シテハイケマセヌガ、サウ云フ風ニ御願ヒテ致シタイト思ヒマス

○木村委員長 今ノ點ハ當局ハ御同意デスネ

○豐田政府委員 大體ノ氣持ニ於テハ御解リ願ツテ居ルコトト思ツテ居リマス、今後モ私が説明致シマシヤウナ趣旨ニ依リマシテ此ノ認可主義ノ建前ヲ十分圓滑ニ運用シテ參リタイト存ジテ居リマス

○瀧澤委員 ソレカラ此ノ官廳ハ府縣ニ於テハ地方長官、又全國ヲ一地區トスルモノニ於テハ商工大臣ノ認可ノ件ハドウ云フ風ニナツテ居リマス

○豐田政府委員 行政官廳ノ内容ニ付テノ御尋ネデアリマス、是ハ其ノ地區ガ道府縣ノ區域ヲ超エマスモノハ主務大臣、其ノ他ノ商工組合ニ付キマシテハ地方長官、尤モ樺太ニ於キマシテハ樺太廳長官ニナル譯デアリマス、サウシテ主務大臣ハ、食糧品、薪炭關係ナドノ組合ニ付キマシテハ農林大臣ニナルノデアリマシテ、其ノ他ハ商工大臣ニナルノデアリマス、尙ホ序デアリマス、モウ少シ詳シク申上ゲテ置キマス、此ノ商工組合ハ從前ト違ヒマシテ商業工業ノ外ニ、鑛山關係ノ鑛業ニモ適用ニナリマス、鑛業關係ノ商工組合デアリマス、其ノ地區ガ鑛山監督局ノ管轄區域ヲ除キマスモノハ商工大臣ガヤルコトニナルノデアリマス、其ノ他ノモノハ是ハ鑛山監督局長ガヤルコトニナルノデアリマス、ソレカラ今回ノ商工組合ハ、場合ニ依リマス、統制會ノ下部機構ニナルノデアリマス、二ツ以上ノ統制會ニ付イテ居リマス、統制組合ニ付キマシテハ、主務大臣ガ

ヤルコトニナルノデアリマス、大體左様ナ次第デアリマス

○瀧澤委員 是ハ小サイコトデスガ御伺ヒ致シタイノハ、第十八條デアリマスガ、私共組合員ノ中カラ監事ヲ選任致シ位ノコトハ、認可ノ手續ヲ省カレテモ宜シイモノデハナカラウカト思ヒマスガ、此ノ點如何デアリマセウカ

○豐田政府委員 ヤハリ監事ニ付テモ認可ガ要ルト云フ考ヘ方ガアルカモ知レナイノデアリマス、ソレデ重要産業ト云フモノハ今日マデソノ統制會ダケデアリマス、將來此ノ重要産業統制會ニ依ル統制會ハ、順次御認メノ上設立ヲ許可セラレルモノデアリマス

○瀧澤委員 ハツキリ致シマシタ、次ニハ重要産業統制會デ統制會ガ今日マデ出來テ居リマス、ソレデ重要産業ト云フモノハ今日マデソノ統制會ダケデアリマス、將來此ノ重要産業統制會ニ依ル統制會ハ、順次御認メノ上設立ヲ許可セラレルモノデアリマス

○神田政府委員 重要産業團體令ニ依リマス統制會ニ付キマシテハ、大體重要ナモノハ一應整備シテ參ツタノデアリマス、マダ二三ハ今後ノ推移ニ依リマシテ設立ヲ見ルニ至ルカモ知レマセヌ

○瀧澤委員 重要ナモノニ付テハ、二三考慮サレルモノモアルト云フ御話デアリマス、此ノ際ニ尙ホソレニ付テ進シテ御伺ヒ致シタイト思フノデアリマス、重要産業ノ重要ナルモノトシテハ、或ハ金屬關係ノモノガ出來テ居リマス、機械統制會、或ハ製鐵統制會、或ハ精密機械統制會、或ハ自動車統制會、色々ノ統制會ガ出來テ、

是等ニ關係スルモノガハツテ數ヘテ居ル、其ノ基礎ヲナス鑛造工業ハ重要ナ生産力ヲ持ツテ居リマス、色々々意味デ此ノ統制會ト肩ヲ並ベテ進ムコトガ出來ナイ今日ノ建前デアリマス、併シ精密機械ニ致シマシテモ如何ナル機械統制會ニ致シマシテモ、其ノ八割ヲ占ムベキモノハ鑛物製品デアリマシテ、今日相當數量、相當ノ金額ヲ舉ゲテ居ルコトハ、此處デ御説明ヲ申上ゲルマデモナイコトデアリマス、是等モ目下整備ノ途上ニアリマス、是等ガ能ク整備ヲ終ツタ後ニ於テハ、今ノ二三ノ統制會ノ中ニ入レルト御考ヘニナツテ居ラレルカ如何デアリマス

○神田政府委員 御話ノヤウニ鑛物ハ非常ニ重要ナ産業ダト考ヘテ居リマス、尙ホ今後殊ニ鑛物ノ方面ニ付キマシテハ、色々々施策モ必要ダト思ツテ居リマス、此ノ鑛物ニ付キマシテハ、現在ハ御話ノヤウニ何處ノ統制會ニモ入ツテ居ラヌノデアリマス、別ニ一ツノ統制會ヲ拵ヘマス、或ハ鐵鋼統制會ノ一部分トシマス、又ハ機械工業ノ方ニ付テ統制會ヲ擴充ヲ圖ルカト云フヤウナ點ニ付キマシテハ、相當考慮ノ餘地ガアラウト思ヒマス、研究中デアリマス、何レニシマシテモ鑛物ニ付キマシテハ、少クとも何レノ統制會ノ中ニ入レルカ、ソレカラ別ノ統制會ヲ作ルカト云フコトハ非常ニ必要ナ點ダト思ツテ居リマス、唯形態ニ付テドウ云フ風ニシタラ宜イカト云フコトニ付テハ目下研究中デアリマシテ、マダ結論ニ達シテ居リマセヌ

○瀧澤委員 只今御研究中デアルト云フ御答ヘニ付テハ私ハ満足ヲ致シマス、其ノ後段ノ何處カノ統制會ヘ付ケヨウカト云フコトモ考ヘテ居ルト言ハレル其ノ御考ヘニ付テハ、此ノ際是非モウ一度深く御考ヘラ戴キタイト思ヒマス、鑛物ハ鑛物部分トシテ獨立シタ體系ト學界ヲ持ツテ居リマス、日本ノ工業ノ發達ノ歴史ハ常ニ此ノ重要ナ基礎ヲナス鑛物ヲシテ、機械工業ノ附屬工場ノ如キ感ヲ抱カシメタ爲ニ、今日マデ最モ進歩セザル金屬工業ノ一ツトナツテ居リマシタコトハ、私共ハ爭ハレザル事實デアルト思ツテ居リマス、將來ハ自覺セル鑛造業者ガ自覺セル行動ヲ以テ進ンデ參リマス場合ニハ、此ノ下部組織デナク、一ツノ獨立シタ統制會トシテ國家産業ノ重要ナ部門ヲ擔當セシメテ戴キタイト云フコトヲ私ハ申上ゲテ、只今御話ノ後段ノ點ニ付テ特ニ御考慮ヲ煩ヒタイト思フノデアリマス、御答辯ヲ戴キタイト思ヒマス

○神田政府委員 只今御話ノヤウニ、日本ニ於ケル鑛物ガ比較的機械工業ノ附屬的ナ關係ニナツテ居ツテ、其ノ爲ニ發達シテ居ラナカツタト云フ御話ハ、私共モ同感ニ感ズル所ガアルノデアリマス、特ニ日本ノ鑛物工業ガ非常ニ遅レテ居ル、之ヲ急速ニモウ少シ發達シタモノニ持ツテ行カケレバナラヌト云フコトハ、非常ニ痛感シテ居ル次第デアリマス、併シナガラ其ノ問題ト他ノ機械等ノ統制會ト一ツノ統制會ニ入ルト云フ問題ハ、是ハ必ズシモ機械工業ノ附屬デアルカラ付ケルト云フ風ニハ私共ハ考ヘテ居ラナイノデアリマシテ、假ニ機械工業ト同ジ統制會ニ決メマシテモ、其ノ狙フ所ハ機械工業ト鑛物工業ト間ニハ非常ニ密接ナ關係ガアルト云フコトハ、是ハ爭ハレナイコトデアリマス、何レガ主デアリ、何レガ從デアルト云

フコトハ、是ハサウ云フ見方ハイカヌト思
フノデアリマス、鑄物工業ガ機械工業ノ從デ
アルトハ思ヒマセヌガ、ソコニ非常ニ密接ナ關
係ガアルコトハ考ヘマス、サウ云フ觀點カラ
致シマシテ——是ハ統制會ヲ結成スル時ノ
問題デアリマスガ、單ニ機械トカ鑄物トカ
云フ問題デハナクテ、統制會ヲ拵ヘマス場
合ニ、計畫經濟ト云フモノヲ如何ニ持ツテ
行ケバ圓滑ニ行クカト云フ觀點カラ、ドノ
産業ハ一ツノ統制會ニ收メルト云フコトガ
考ヘラレテ來ル譯デアリマスノデ、産業上
非常ニ密接ナ關係ニ立ツテ居ルト云フ意味
ニ於キマシテ、一ツノ統制會ニ入レル方ガ
宜イカドウカト云フコトガ、研究問題ニナ
ル譯デアリマス、ソコデ私が申上ゲタコト
モ、必ズシモ今何處カノ機械工業ノ中ニ鑄
物ヲ入レルト云フコトヲ申上ゲタハナ
イノデアリマシテ、或ハ別ノ統制會ニスル
方ガ宜イト云フ結論ガ出ルカモ知レマセヌ、
併シ只今申上ゲマシタヤウナ關係モアリマ
スノデ、ドウ云フ風ニシタ方ガ宜イカト云フコ
トヲ研究シテ居ルト云フコトヲ申上ゲタ積
リデアリマシテ、只今ノ御意見ノ點等モ更
ニ參酌シテ、一段ト研究致シタイト思ヒマス、
○瀧澤委員 只今ノ御答辯デ大體結構デア
リマス、尙ホ一言申上ゲテ置クコトハ、今
日ノ統制會モハツノ部門ニ屬シテ居ル其ノ
仕事ヲ引受ケテ居リマスカラ、是ガ一ツノ
ニ分ケラレルヤウナ風ニナルト、御承知
ノ通り指定工場デアルカラ其ノ部門ニ付ケ
テシマハウカ、斯ウ云フ風ニナリマス、
是ハ産業全體ノ上カライカヌカト存ジマシ
テ只今御伺ヒシマシタ、尙ホ其ノ點ニ付テ
ハ能ク研究、考慮スルト云フ御答ヘデアリマ
スカラ、ドウゾサウ云フコトニ御願ヒテ致

シマス、私がサウ云フコトヲ御伺ヒスルト
共ニ、法文ノ方ニ付テモ御聽キシタイコト
ガ一二點アルノデスガ、其ノ前ニ詰リ先程
御話ガアリマシタ通り、此ノ組合法ガ生産
増強ニ今マデト違ツテ寄與スル點ガ多いノ
デアリアス、ソコデ斯ウ云フ機會ニ於テ私
ハ尙ホ生産増強ノ爲ニ阻碍サレテ居ルヤウ
ナ事柄ニ付テ、御考ヘテ伺ヒタイと思フ事
柄ガアリマス、ソレハ斯ウ云フコトデアリ
マス、先般議會ノ御答辯デモ、前ニ定メタ
公定價格ガ、産業増進ニ差支ヘラズル場
合ハ改メテ行クト云フ御言明ガアリマシテ、
私共ハサウ云フコトハ此ノ際ドウシテモ努
メテ戴カナケレバナラナイト思ヒマスガ、
サウ云フ不當ナル定メ方ニ依ツテ業界ノ進
歩ヲ阻碍スルト云フ點ガアレバ、無論御改メ
下サルコトヲ承知致シマスガ、一寸御伺ヒ
テ致シマス
○菱沼政府委員 御答ヘ致シマス、生産増
強ニ必要トアレバ價格ヲ直スカト云フ御尋
ネデアリマスガ、其ノ價格ノ改訂ヲ致シマ
スノハ、生産費ガ高クナリマシテ、所謂採
算ガ合ハナイト云フ場合ハ、之ヲ適正ニス
ルコトニ致シテ居ル譯デアリマス、唯ソコ
ニ御考ヘテ願ヒタイト思ヒマスコトハ、動
モスルト計畫經濟、統制經濟ノ時ニナリマ
スト、企業ノ合理化或ハ生産ノ能率ヲ上ゲ
ルト云フヤウナコトガ、自由競争ノ時ト比
ベマスト、怠リ勝チト云フ點ガアルノデア
リマス、殊ニ企業ノ色々ノ整備ヲ必要トス
ルト云フヤウナ時ニ於キマシテハ、一方ニ
於テ企業全體ノ整備ヲシ、又個々ノ工場ニ
付テモ出來ルダケ生産費ヲ引下ゲルコトニ
努力ヲシテ戴キマシテ、ソレデモ尙且ツ引
合ハスト云フ分ニ付キマシテ、適正ニ改メ

テ行クト云フコトニ答カデナイノデアリマ
ス、左様御承知ヲ願ヒマス
○木村委員長 一寸瀧澤サンニ申上ゲマス
ガ、ソレハ他ノ機會ニシテ戴キタイト思ヒ
マス、他ニ後ニ廻シタオ方ガアリマスカラ、
他日ニシテ戴キタイ
○瀧澤委員 私ノ申上ゲ方ガ惡カツタケレ
ドモ、具體的ニ此ノ機會ニ申上ゲマス、ソ
レハ工業用ノ電氣爐用ノ「カーボン」ノ點デ
アリマス、昨年電氣爐用ノ電極ヲ公定致サ
レマシタ、所ガ私ハ能ク存ジマセヌケレド
モ、兎ニ角七「インチ」以下ノモノハ大抵ノ
會社デ作ラナクナリマシタ、殊ニ三「イン
チ」ナドト云フモノハ殆ド入手困難ニナリ
マシタ、併シ此ノ電極ノ價格ハ三「インチ」ノ
モノデ十九圓ノモノガ十一圓五十錢ニナツ
タカラ非常ニ下ツタノデアリマス、併シ作
ツテ呉レマセヌカラ、此ノ工場ハ手ヲ空ケ
ナケレバナラナイ狀態ニナツテ居リマス、
而モ電極ハ、例ヘバ百萬圓ノ生産ヲ舉ゲル
爐ヲ持ツテ居リマシテモ、電極ノ使用ト云
フモノハ一萬圓足ラズデアリマス、一萬圓
ノモノガ六千圓ニナツテ四千圓下ツタト致
シマシテモ、其ノ工場デ產出スル生産品ハ
一錢一厘デモ安く御得意サンニ行クコトガ
出來ナイ狀態デアル、然ルニ其ノ生産ガ出
來ナクナツテ、今業界ハ將ニ混亂ヲシヨウ
ト云フ狀態デアリマス、深クハ申上ゲマセ
ヌ、一例デアリマス、是等ハドウシテモ是
正シテ戴キマシテ、業者ガ安心ヲシテ此ノ
原料ノ電極ヲ入手スルコトガ出來ルヤウニ
御願ヒ致シタイ、此ノ點御考ヘテ承リタイ
○菱沼政府委員 電氣爐用ノ電極ニ關シテ
ハ、目下調査ヲ致シテ居リマス
○瀧澤委員 ソレカラ是ハ先程モ申上ゲマ

シタガ、其ノ首腦者ノヤリ方如何ニ依ツテ
大變ニ複雑化シタ組合、複雑化シタ會社ナ
ドガアツテ困ツテ居ル、先程牧野委員カラ
ハ私ニ特別ニ印刷物ヲ御配リニナツテ、吾々
ノ方ハ皆ク行ツテ居ルノダト云フ御話デ、
私其ノ點ハ御聽キ致サナクテモ了承致シマ
シタケレドモ、尙ホ纖維工場ノ中デハ複雑
怪奇ノモノガアルナド言ウテ、色々ノ書
類ヲ廻シテ寄越シテ、私共能ク分リマセヌ
ケレドモ、一應ハ理窟ノアルヤウナコトモ
アルト思ヒマシタガ、一體纖維工業ナドノ
方ハ是ハイケヌトカ宜イトカ爭ツテ居ル事
柄ハドウ云フヤウナコトデアリマスガ、御
知リノ點ヲ聽カセテ戴キタイト存ジマス——
局長サンガ御見エニナリマセヌケレバ、其
ノ點局長サンカラアトデ私ハ御説明ヲ戴キ
マス、此ノ點ガ大變ナ問題ニナツテ居リ、
隨デ此ノ點ニ對シテ如何ニ直シテ行カナケ
レバナラナイカト云フコトデ、星島委員ヨ
リモ御質問ガアリ、大臣ヨリモ變ナ會社ハ
潰スト言ツテモ宜イヤウナ、整理スルト云
フ御答ヘガアツタガ、後デ又整理ニ付テハ
別ダト云フヤウナ御話ガアリマシタカラ、
此ノ點ガ洵ニ複雑怪奇デアリマスカラ、私
共ガ納得行クヤウニ御話ヲ戴クヤウニ局長
サンニ御願ヒ致シマス
モウ一ツハ是モヤハリ纖維ノ方ニ關
係シテ居ルヤウデアリマスケレドモ、此
ノ點ハ商工次官ニ伺フ方ガ宜イガ、實ハ
斯ウ云フコトモアルノデス、私ハ機械屋
ノ方ニ關係シテ居ル者デスカラ、能ク機
械ノ方面カラ工業ノ方ノ色々話ヲ聞イテ
居ルガ、今回商工組合法案ガ茲ニ出ル、
出ルニ付テハ今マデノ色々ノモノヲ整備スル
ノダ、斯ウ云フコトニナツテ居リマス、今

マデアル色々變ナモノハ、茲デ變デナク、正シクシテ行カウト云フコトデアルト承知シテ居ル、又サウ云フヤウニ御話ニナツテ居リマスケレドモ、本年ノ二月十三日、商工次官ノ通牒トシテ斯ウ云フノガ出テ居ル、「印刷用資材ノ配給一元化ニ關スル件、印刷業界ノ現狀ニ鑑ミ、今般印刷用資材ノ一元の統制ヲ圖ル爲、從來當省ニ於テ印刷關係工業組合（差當リ印刷工業組合及寫眞製版工業組合）ヲ通シテ配給セル資材ハ今後ハ之ヲ日本印刷文化協會ヲ通ジテ配給ヲスルコトト相成候條貴官ニ於テ右組合ヲ通シテ配給シツツアル左記資材ニ付テモ之ヲ日本印刷文化協會道府縣支部ヲ通シテ配給スル事ト致度ヲ以テ可然措置相成度此段及通牒候也、追而將來ハ日本印刷文化協會ノ機構ヲ中核トシテ新商工組合法ニ依ル全國及各道府縣印刷統制組合ヲ設立セシムル等ノ方法ニヨリ確固タル統制機關ヲ整備スル方針ナルモ差當リテハ日本印刷文化協會ヲ近ク社團法人ニ改ムル豫定ナルニ付爲念申添候、記、釘（荷造用）、特殊釘（二〇番五分）、綴針金（二〇乃至三〇）綿絲、故纖維、軍手、石鹼、斯ウ云フヤウニナツテ居ル、是ハ甚ダ私ハ變ナ感ジヲ持ツタノデアリマス、又二月十三日ハ此ノ議會ヘ此ノ法案ガ提案サレル時デス、然ルニ此ノ通牒ハ組合ト云フ法的ノモノヲ疎外シテ、文化協會ト云フ何デモナイ私設ノモノヲ採上ゲテ、之ニ萬事ヤラセルト云フコトヲ道府縣ニ御通牒ニナツタト云フコトハ、組合ト云フモノヲ尊重シテ、組合ノ機能ヲ發揮セシムル爲ダト言ウテ、今立ツテ居ル工業組合ガイケナイカラ直サウト云フ時ニ、ソレ以外ノモノマデソレニヤラセルト云フ御通牒ハ、ド

シナ御考ヘデ斯ウ云フモノヲ御出シニナリマシタカ、是モ纖維ニ關スルコトデアリマスカラ、名ハ次官通牒デアリマスケレドモ、纖維局長ニ關係ガアル、是ハ組合法案審議ノ上ニ於テ由々シキ大事ダト考ヘテ居リマス、若シ斯ウ云フコトマデ今マデヤツテイラツシヤルナラバ、纖維ノ組合ナルモノト纖維ニ關係シテ居ルモノトガ、複雑怪奇ヲ極メタ原因ハ、斯ウ云フ所ニアリハシナイカトマデ恐レヲナシテ居ルト云フ點ヲ私ハ申上ゲテ、是ハ適當ナ方ヨリ適當ニ御答辯ヲ戴キタイト云フコトヲ申上ゲテ置キマス、次ニ斯ウ云フコトヲ申上ゲテ置キマス、此ノ商工組合法案ト云フモノハ實ニ能ク出來テ居リマシテ、ドウモ有難イコトハ斯ウ云フコトナンデス、本法ノ第三十八條ニ、「統制組合ハ其ノ組合員又ハ組合員タル團體ヲ組織スル者ノ當該事業ニ關スル統制規程ヲ設定スベシ」ト云フ、先ヅ規程設定ヲシロト云フコトデ、今度ハ第四十條ニ「統制組合ノ組合員又ハ組合員タル團體ヲ組織スル者ハ當該統制組合ノ統制規程ニ依ルベシ」斯ウ云フ譯デス……

○木村委員長 瀧澤君、一寸本會議ニ農業團體法ガ掛リマスガ、今日ハ此ノ程度ニシテ、御質問ハ……

○瀧澤委員 ソレデヤ又次ニ致シマセウ
○木村委員長 ソレデハ本日ハ是デ散會シマス、明後日ハ午前十時カラ開會致シマス
午後三時十一分散會

昭和十八年二月二十四日印刷

昭和十八年二月二十五日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局